

境町学校の規模・配置等に関する  
アンケート調査結果  
(中間報告)

境町教育委員会

# 目 次

## 1. 調査の概要

(1) 調査の目的	1
(2) 調査対象	1
(3) 実施方法	1
(4) 調査期間	1
(5) 調査票回収率	1
(6) 調査項目	2
(7) 報告書の見方と留意点	2

## 2. 調査結果

### 【全体集計・属性別集計】

回答者の属性	5
望む子どもの将来像について	9
学校の役割について	11
通っている（お住まいの地区にある・勤務する）	
学校の児童生徒数について	13
1 学級あたりの児童生徒数について	16
1 学年あたりの学級数について	19
通学可能な時間について	22
小中学校の小規模化への対応について	24
小中一貫校の可能性について	26
通学区域の見直しや学校統合の際に重要視するものについて	28
今後の学校のあり方について（自由記述）	30

### 【学校規模別集計】

通っている（お住まいの地区にある・勤務する）	
学校の児童生徒数について	33
1 学級あたりの児童生徒数について	37
1 学年あたりの学級数について	41
通学可能な時間について	45
小中学校の小規模化への対応について	47
小中一貫校の可能性について	50
通学区域の見直しや学校統合の際に重要視するものについて	52

# 調査の概要

# 1. 調査の概要

## (1) 調査の目的

学校のあり方に関わる町民等の意識を明らかにし、境町学校のあり方検討委員会において、町内小中学校の適正規模・適正配置等検討の基礎資料とすることを目的に調査するものである。

## (2) 調査対象

- (1) 保護者 町立小・中学校に在籍している児童生徒の保護者
- (2) 一般町民 20歳以上の町民（町立小中学校の保護者を除く）1,000件
- (3) 教職員 町立小・中学校に勤務する常勤の教職員
- (4) 児童生徒 町立小学校6年生の児童，町立中学校3年生の生徒

## (3) 実施方法

- (1) 教職員，保護者及び児童生徒については各学校経由で配布  
※回収は各学校経由で学校教育課対応
- (2) 一般町民については郵便による配布，回収（返信用封筒同封）

## (4) 調査期間

- (1) 教職員，保護者 7月1日（木）～7月14日（水）
- (2) 一般町民 7月12日（月）～7月28日（水）
- (3) 児童生徒 今後，回答（10月中）

## (5) 調査票回収率

対 象	対象者数	調査方法	回収率
一般町民	1,000人 (うち, 300人は未就学児保護者)	郵送	31.2% ( 312人)
保護者	1,826人	学校で配布	※64.1% (1,171人)
教職員	181人	学校に配布	91.2% ( 165人)
児童生徒	386人	Google フォーム	—
計	3,007人	—	54.8% (1,648人)

※兄弟姉妹が小学校または中学校に通っている場合は，一番上のお子さんを通じ，1部だけ提出いただいている為，回収率が低くなっている。

## (6) 調査項目

	設 問	保護者	一般町民	教職員等	児童生徒
属 性	性別	○	○	○	○
	年代	○	○	○	
	居住年数（教職員は勤続年数）	○	○	○	
	通学する学校（居住地小学校区）	○	○		○
	勤務する学校種			○	
将 来 像 学 校 規 模	望む子どもの将来像	○	○	○	
	学校の役割	○	○	○	
	学校の児童生徒数	○	○	○	
	望ましい1学級あたりの児童生徒数	○	○	○	○
	その理由				
	望ましい1学年あたりの学級数	○	○	○	○
	その理由				
学 校 配 置 等	実際の通学方法・時間				○
	通学な可能な通学時間	○	○	○	
	統合等の対応策	○	○	○	
	統合の際、小中一貫校の可能性	○	○	○	
	統合等検討の際、重要視するもの	○	○	○	

## (7) 報告書の見方と留意点

○この調査結果を読む際の留意点は、以下の通りである。

・調査結果は、設問ごとに次の3つで構成する。

- (1)全体（全ての回答の集計結果）
- (2)属性別（保護者・一般町民・教職員）
- (3)学校規模別

・本文中の「n」は、設問に対する回答者数である。

・選択肢から複数回答する設問は、回答者数に加え選択された回答数の合計を「件数」で表している。 Ex) n=○○○（複数回答）●●●件

・集計結果を表すグラフでは、数値の小数点第2位を四捨五入して表示しているため、表記上、内訳数値の合計が100%にならない場合がある。

○学校規模別集計について

- ・学校規模別集計では、設問ごとに、属性別（保護者・一般町民）を規模別に集計。

<学校規模別分類表>

※【 】内は、学級数

校種	分類	学校名（小学校区）
小学校	全学年又は半分以上の学年で クラス替えができる規模	境小【16】（境小学校区） 長田小【10】（長田小学校区）
	単学級又はそれに準ずる規模	猿島小【7】（猿島小学校区） 森戸小【7】（森戸小学校区） 静小【6】（静小学校区）
中学校	標準学級の規模	境一中【12】
	標準学級に満たない規模	境二中【6】

# 調査結果

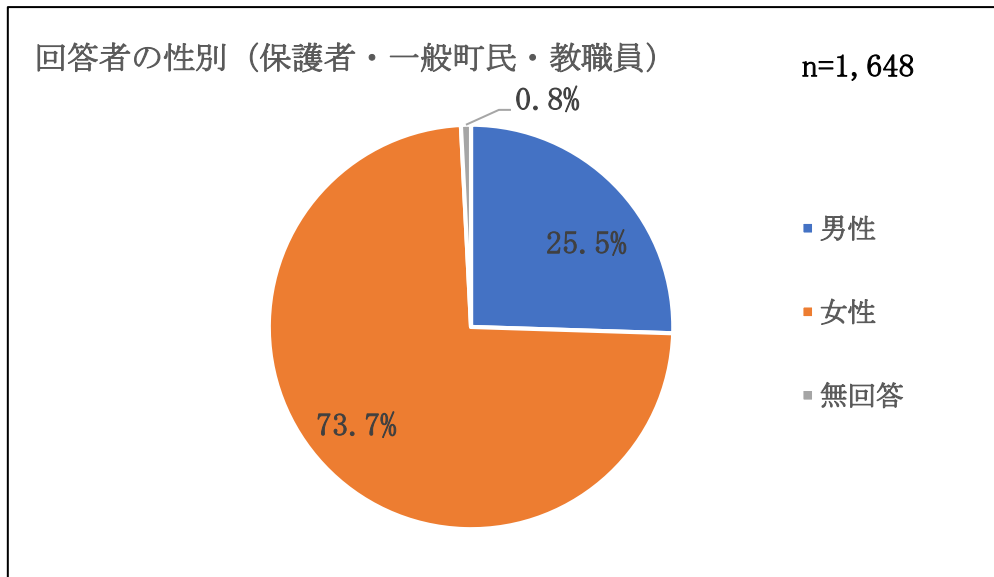
(全体・属性別集計)

## 回答者の属性

1 あなたの性別について、当てはまる番号に○をつけてください。

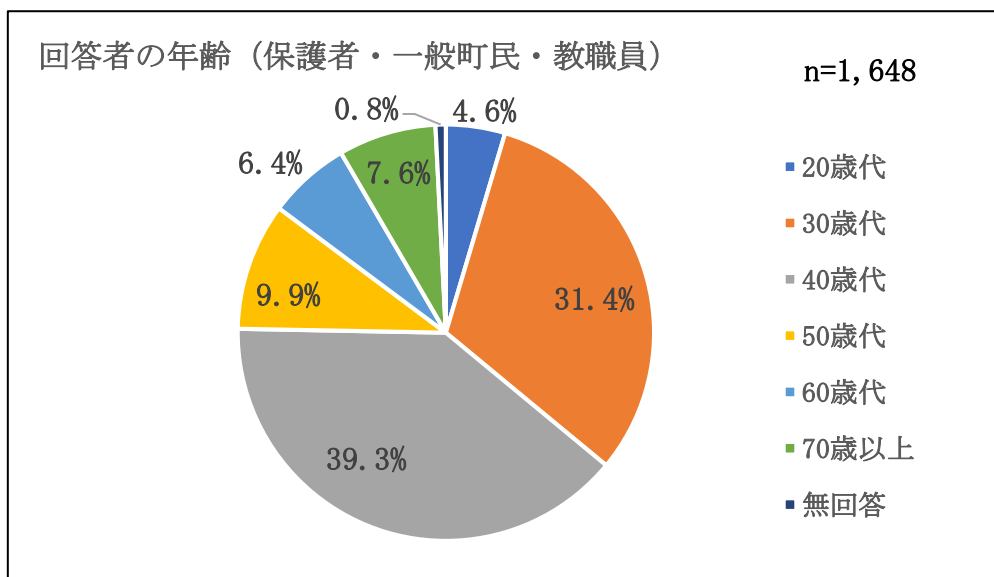
【全対象区分】（保：問1、一：問1、教：問1、児・生：問1）

※「保」は保護者、「一」は一般町民、「教」は教職員、「児・生」は児童を表す。



2 あなたの年代について、当てはまる番号に○をつけてください。

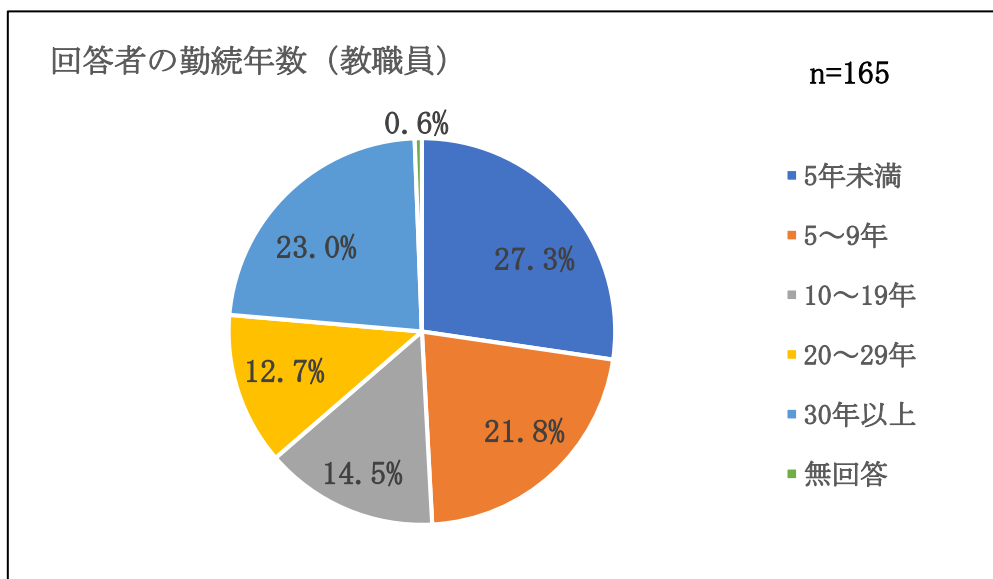
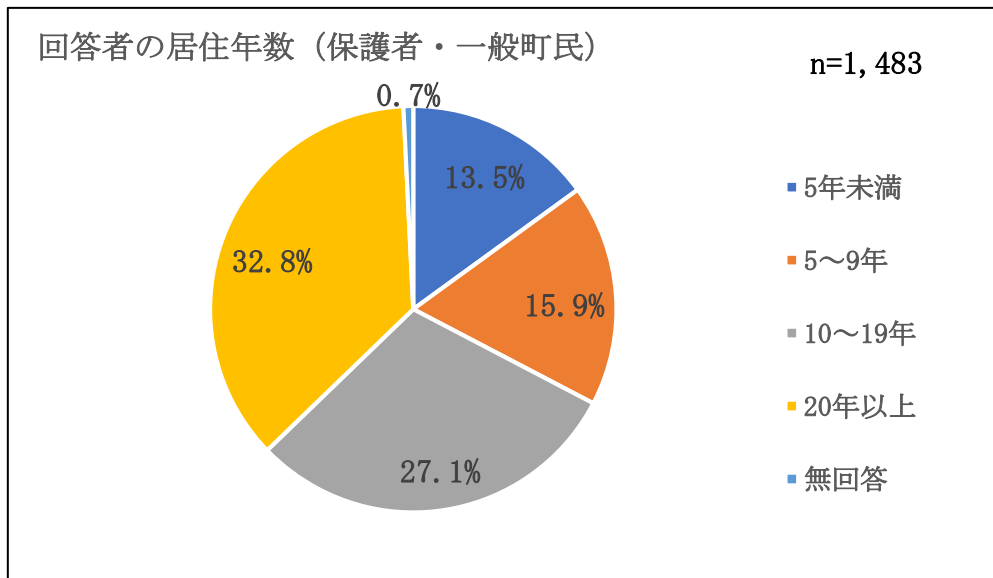
【保護者・一般町民・教職員】（保：問2、一：問2、教：問2）





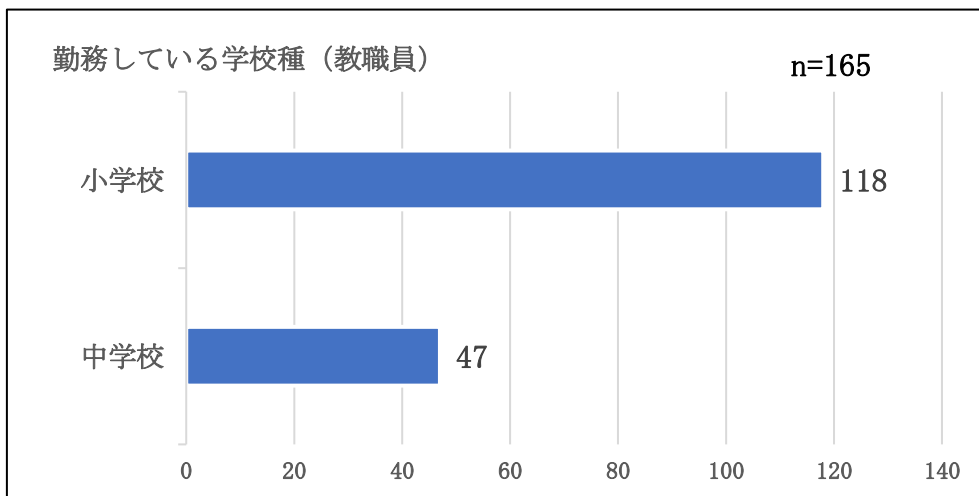
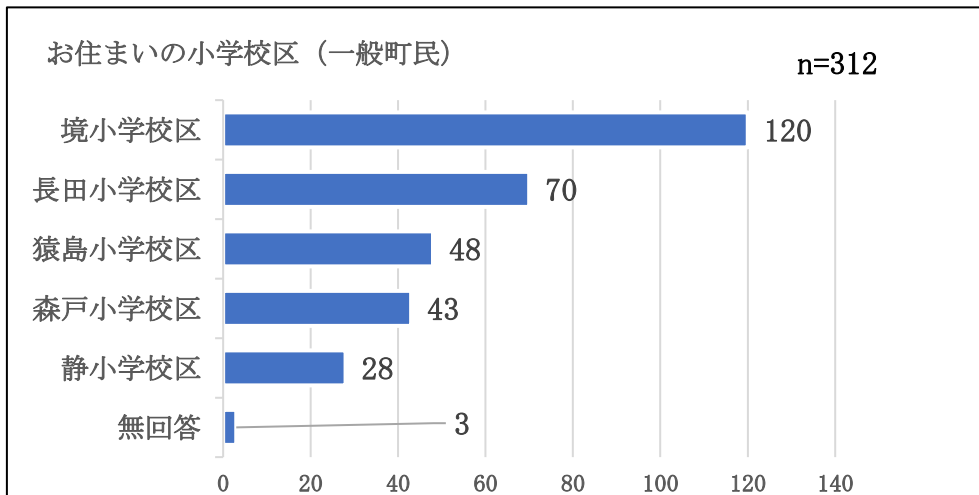
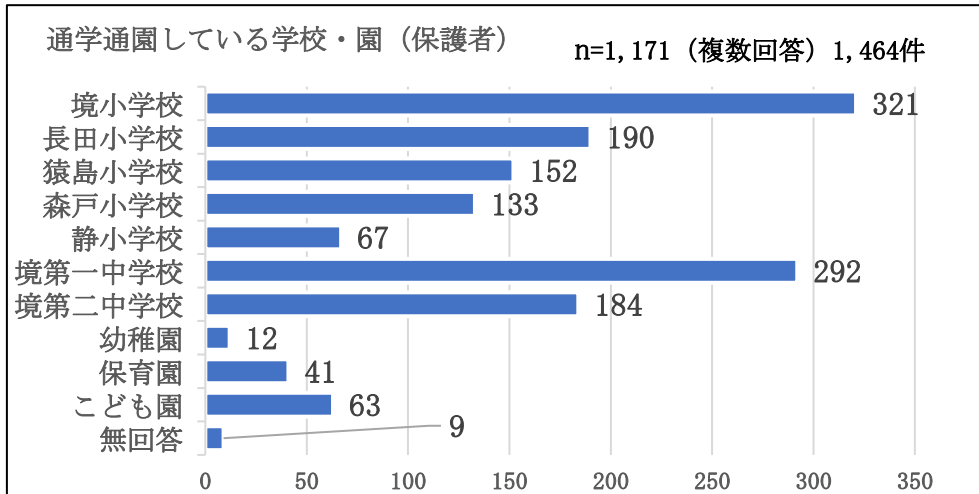
3 あなたの現住所の居住年数（勤続年数）について、当てはまる番号に○をつけてください。

【保護者・一般町民・教職員】（保：問3、一：問3、教：問3）



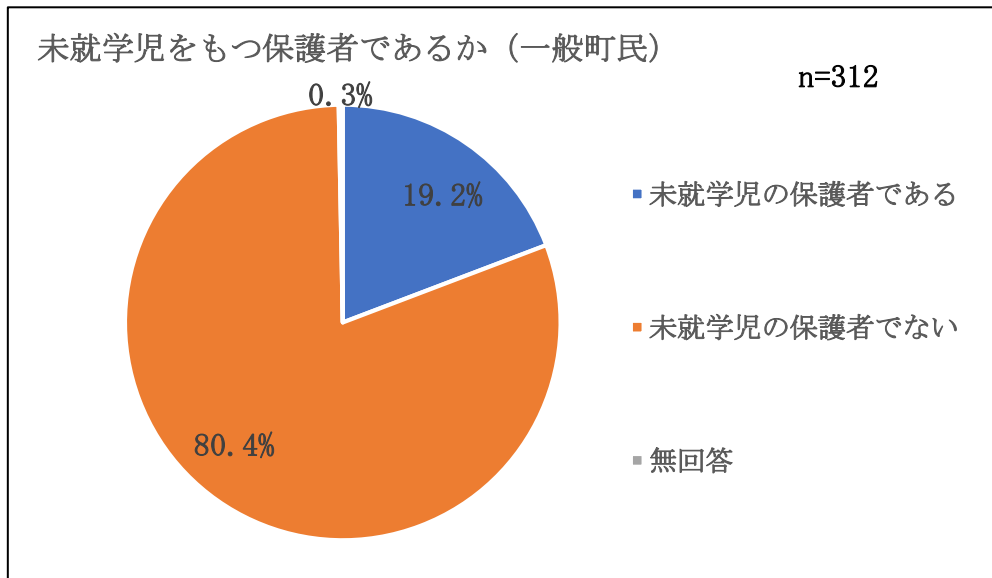
4 お子さんが通学・通園している学校・園（お住まいの小校区）（勤務する学校種）（通学する学校）について、当てはまる番号に○をつけてください。

【全対象区分】（保：問4、一：問4、教：問4、児・生：問2）



5 あなたは未就学（小学校入学前）のお子さんをもつ保護者ですか。当てはまる番号に○をつけてください。

【一般町民】（一：問5）



6 将来、境町の子どもたちにどのような人間になってほしいと思いますか。優先度が高いと思われるものを選んで番号に○をつけてください。(3つ以内)

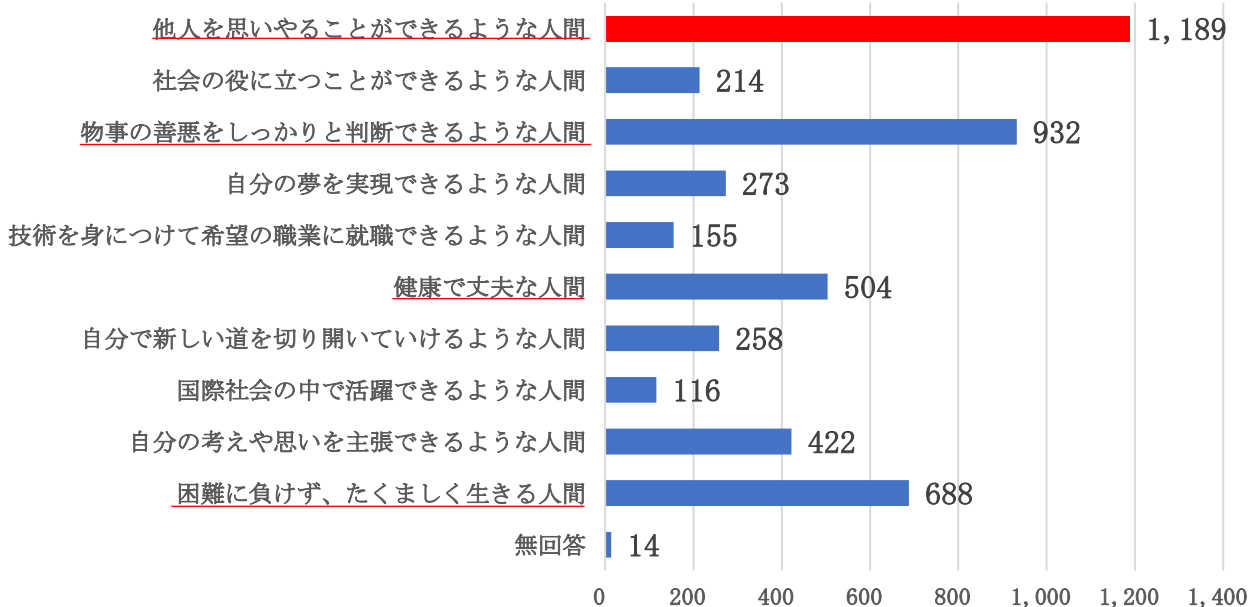
【保護者・一般町民・教職員】(保：問5、一：問6、教：問5)

### 全 体

○全体としては、「他人を思いやることができるような人間」が最も多く、次いで「物事の善悪をしっかりと判断できるような人間」、「困難に負けず、たくましく生きる人間」、「健康で丈夫な人間」の順になっている。

#### 子どもの将来像 (保護者・一般町民・教職員)

n=1,648 (複数回答) 4,765件

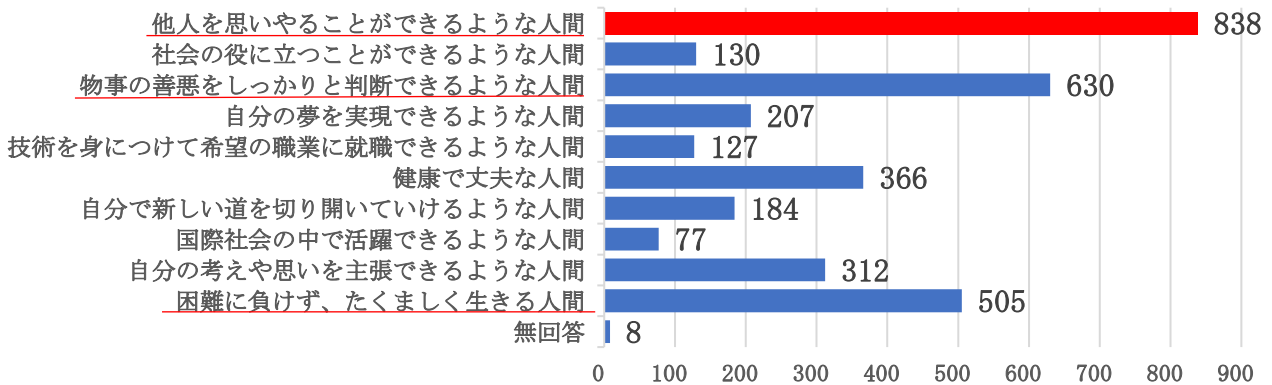


## 属 性 別

- 全ての属性において、「他人を思いやることができるような人間」が最も多く、次いで「物事の善悪をしっかりと判断できるような人間」となっているのは全体傾向と同様である。
- 3番目に多い意見として、保護者と教職員において、「困難に負けず、たくましく生きる人間」が多いが、一般町民においては、「健康で丈夫な人間」となっている。

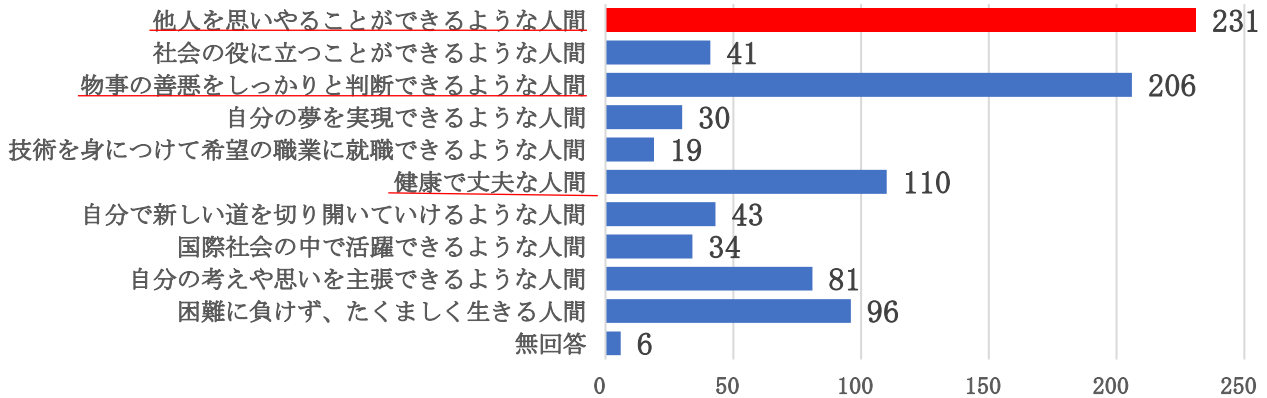
### 子どもの将来像（保護者）

n=1,171（複数回答）3,384件



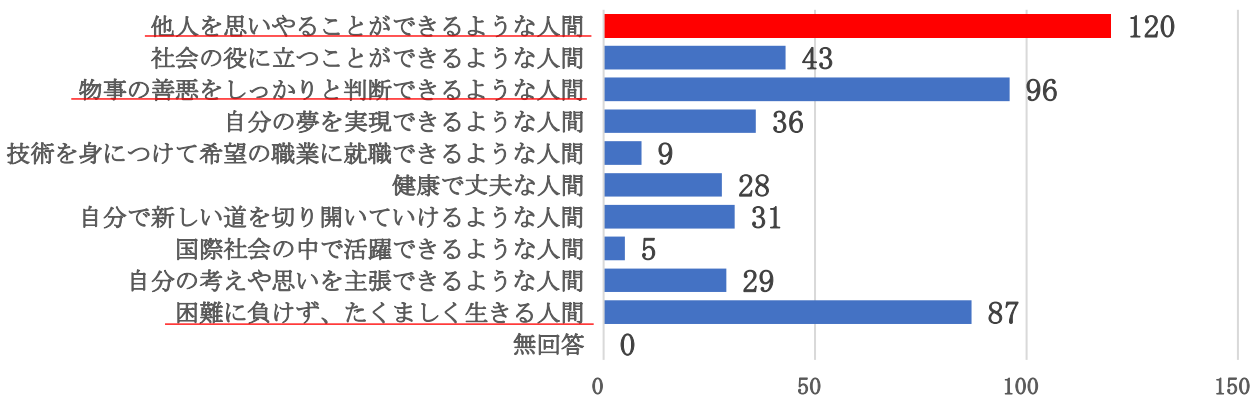
### 子どもの将来像（一般町民）

n=312（複数回答）897件



### 子どもの将来像（教職員）

n=165（複数回答）484件



7 問○も踏まえ、子どもたちにとって、学校とはどのようなところであるべきと考えますか。優先度が高いと思われるものを選んで番号に○をつけてください。(3つ以内)

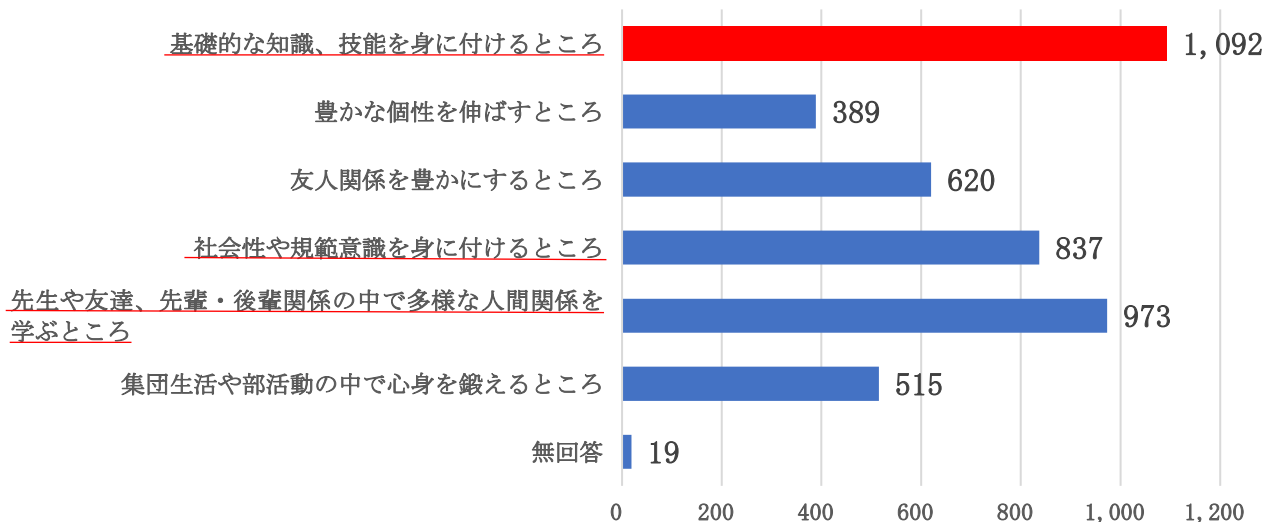
【保護者・一般町民・教職員】(保：問6、一：問7、教：問6)

## 全 体

○全体としては、「基礎的な知識、技能を身に付けるところ」が最も多く、次いで「先生や友達、先輩・後輩関係の中で多様な人間関係を学ぶところ」、「社会性や規範意識を身に付けるところ」の順になっている。

### 学校の役割 (保護者・一般町民・教職員)

n=1,648 (複数回答) 4,445件



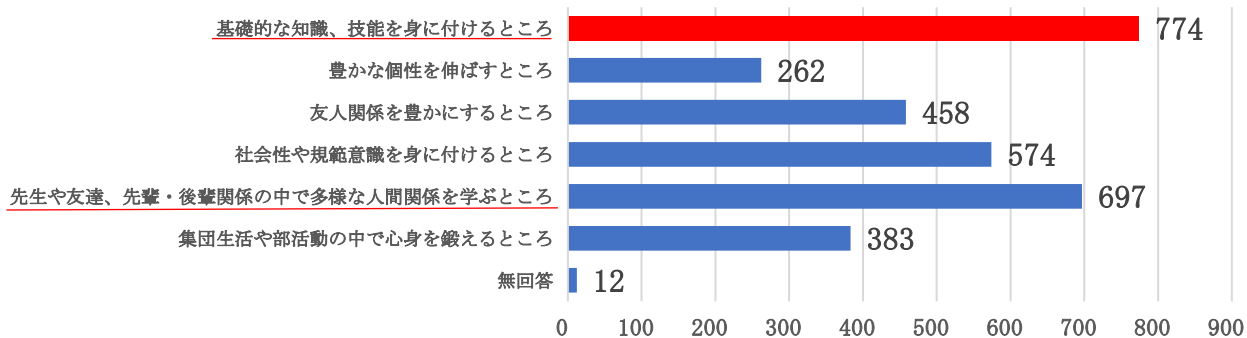
## 属 性 別

○保護者と一般町民は、「基礎的な知識、技能を身に付けるところ」が最も多く、次いで「先生や友達、先輩・後輩関係の中で多様な人間関係を学ぶところ」の順になっている。

○教職員については、他の属性とは異なり、「社会性や規範意識を身に付けるところ」が最も多く、次いで「基礎的な知識、技能を身に付けるところ」の順になっている。

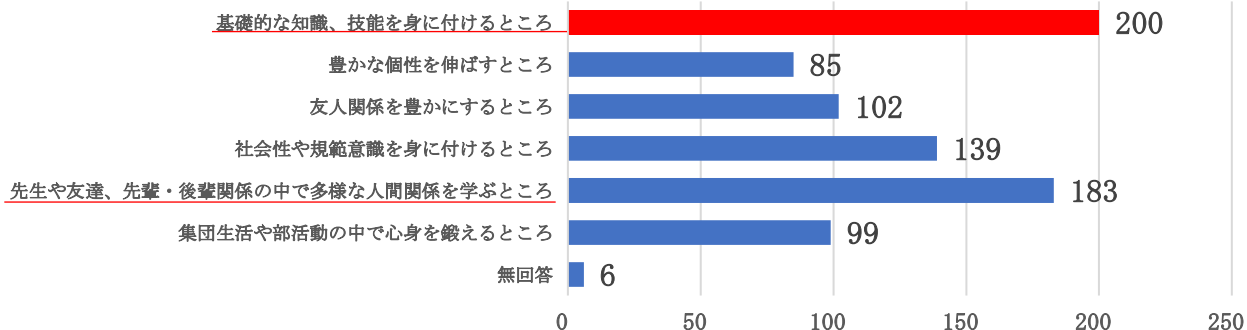
### 学校の役割（保護者）

n=1,171（複数回答）3,160件



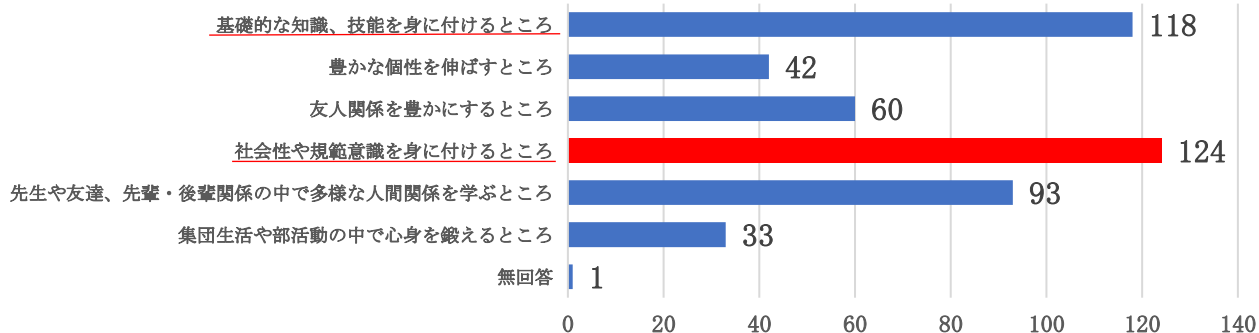
### 学校の役割（一般町民）

n=312（複数回答）814件



### 学校の役割（教職員）

n=165（複数回答）471件



8 現在、お子さんが通っている小・中学校（お住いの地区にある学校）（勤務する学校）の児童数、生徒数について、どのように感じますか。小学校、中学校それぞれについて、当てはまる番号に○をつけてください。（1つ）

◆ 全校児童生徒数について【保護者・一般町民・教職員】（保：問7、一：問8、教：問7）

◆ 1学級あたりの児童生徒数について【保護者・教職員】（保：問7、一：問8、教：問7）

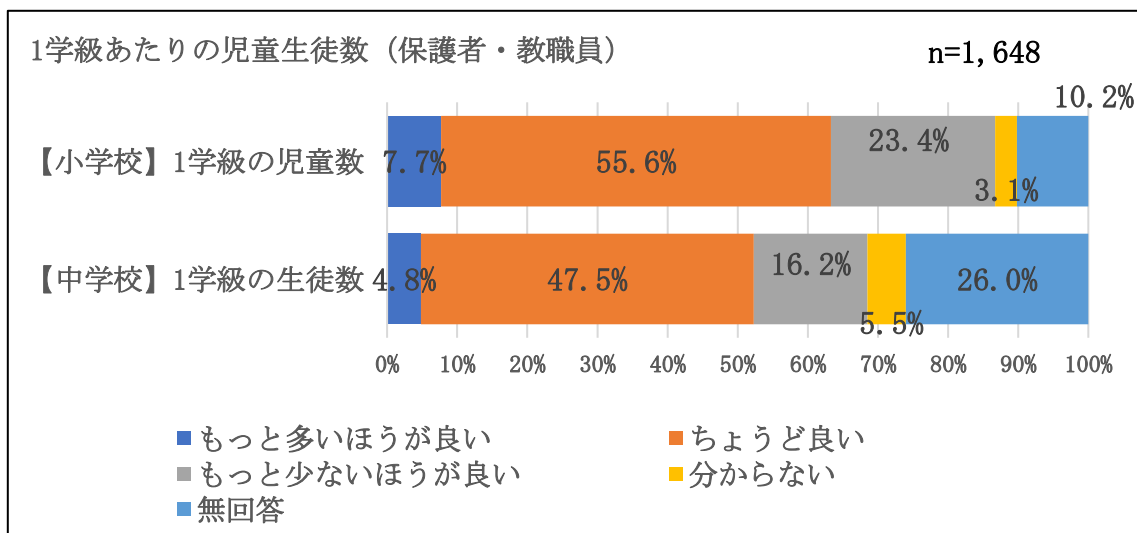
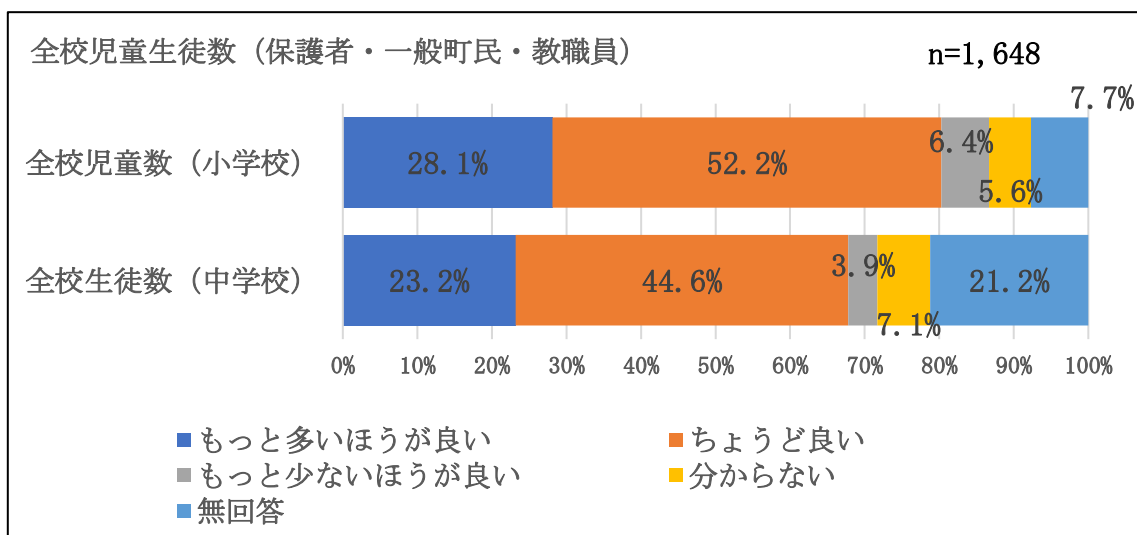
## 全 体

【全校児童生徒数について】

○小学校及び中学校ともに「ちょうど良い」が最も多くなっており、次いで「もっと多いほうが良い」の順になっている。

【1学級あたりの児童生徒数について】

○小学校及び中学校ともに「ちょうど良い」が最も多くなっており、次いで「もっと少ないほうが良い」の順になっている。





## 属 性 別

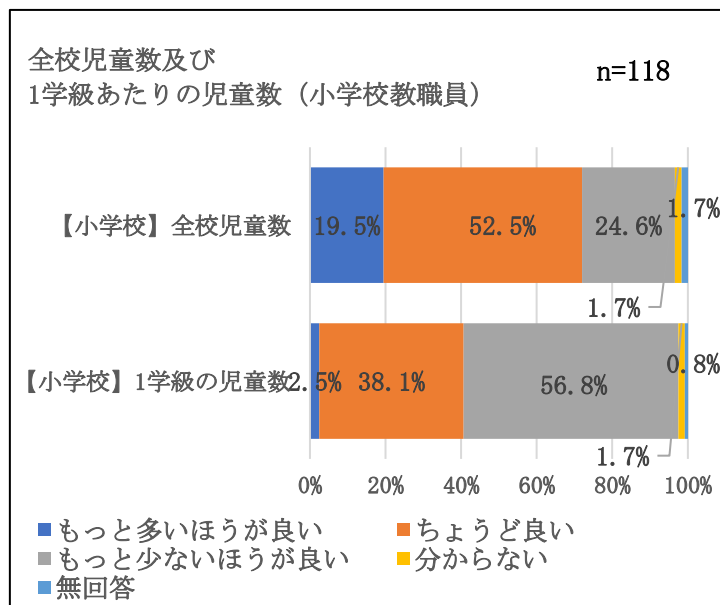
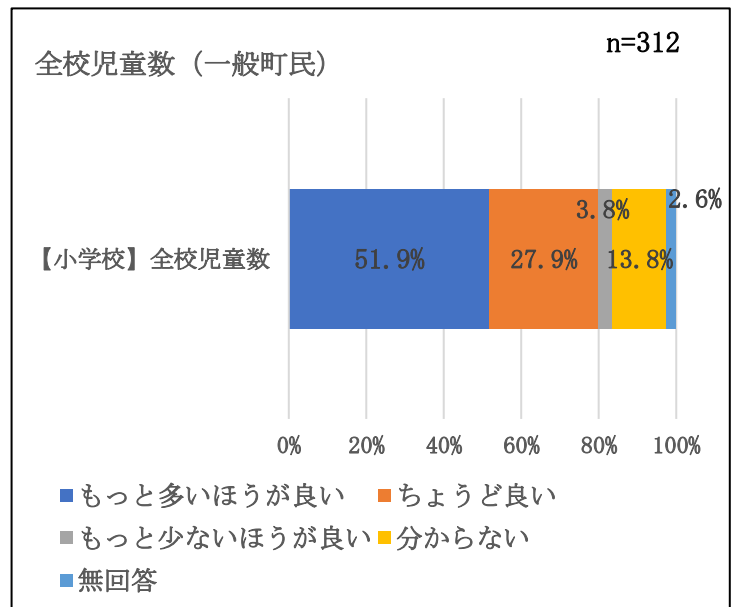
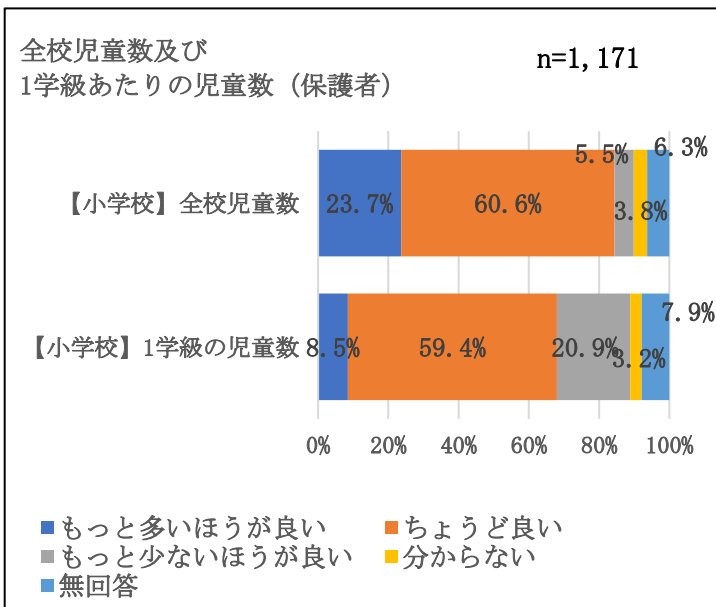
### 【全校児童数について（小学校）】

- 保護者及び教職員については、「ちょうど良い」が最も多く、次いで「もっと多い方が良い」となっている。
- 一般町民については、「もっと多い方が良い」が最も多く、次いで「ちょうど良い」の順となっており、他の属性とは異なっている。

### 【1学級あたりの児童数について（小学校）】

- 保護者については、「ちょうど良い」が最も多く、次いで「もっと少ない方が良い」の順となっている。
- 教職員については、「もっと少ない方が良い」が最も多く、学校経営においては、より少ない児童数を希望していることが伺える。

## 《小学校》



## 《中学校》

### 【全校生徒数について（中学校）】

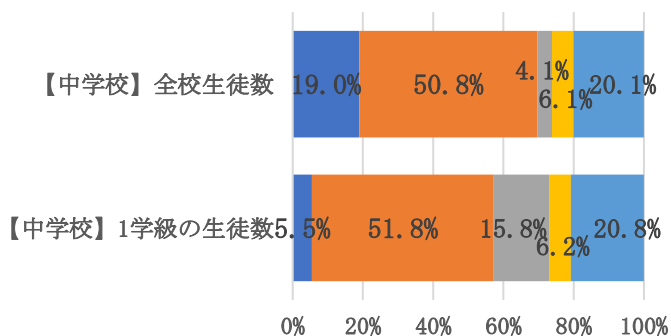
- 保護者及び教職員については、「ちょうど良い」が最も多く、次いで「もっと多い方が良い」となっている。
- 一般町民については、「もっと多い方が良い」が最も多く、次いで「ちょうど良い」の順となっており、他の属性とは異なっている。

### 【1学級あたりの生徒数について（中学校）】

- 保護者については、「ちょうど良い」が最も多く、次いで「もっと少ない方が良い」の順となっている。
- 教職員については、「もっと少ない方が良い」が最も多く、小学校と同様の傾向にある。

全校生徒数及び  
1学級あたりの生徒数（保護者）

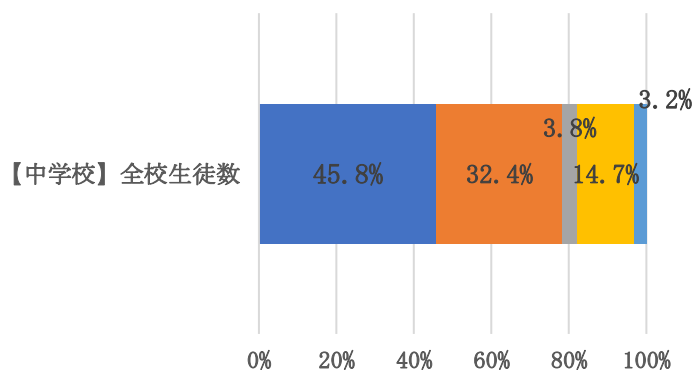
n=1,171



■ もっと多いほうが良い ■ ちょうど良い  
■ もっと少ないほうが良い ■ 分からない  
■ 無回答

全校児童生徒数（一般町民）

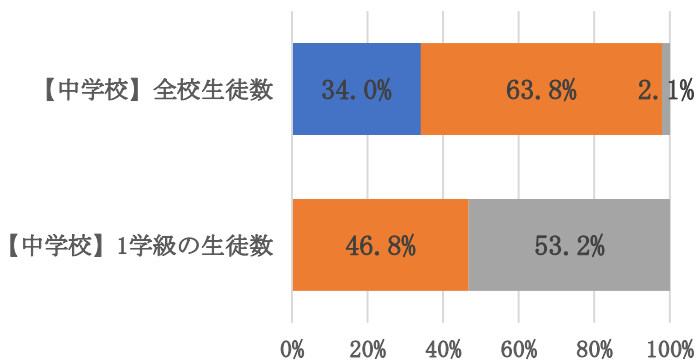
n=312



■ もっと多いほうが良い ■ ちょうど良い  
■ もっと少ないほうが良い ■ 分からない  
■ 無回答

全校児童生徒数及び  
1学級あたりの児童生徒数（中学校教職員）

n=47



■ もっと多いほうが良い ■ ちょうど良い  
■ もっと少ないほうが良い ■ 分からない  
■ 無回答

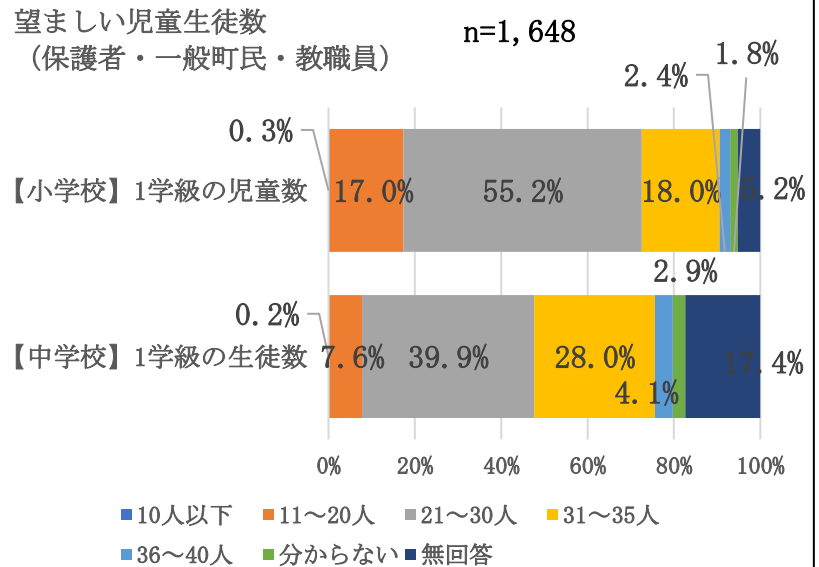
9 あなたが考える小・中学校の1学級あたりの児童生徒数は何人程度が望ましいと思いますか。また、選んだ理由はどんなことからですか。小学校、中学校それぞれについて、当てはまる番号に○をつけてください。(1つ)

【全対象区分】(保：問8、一：問9、教：問8、児・生：問3)

全 体

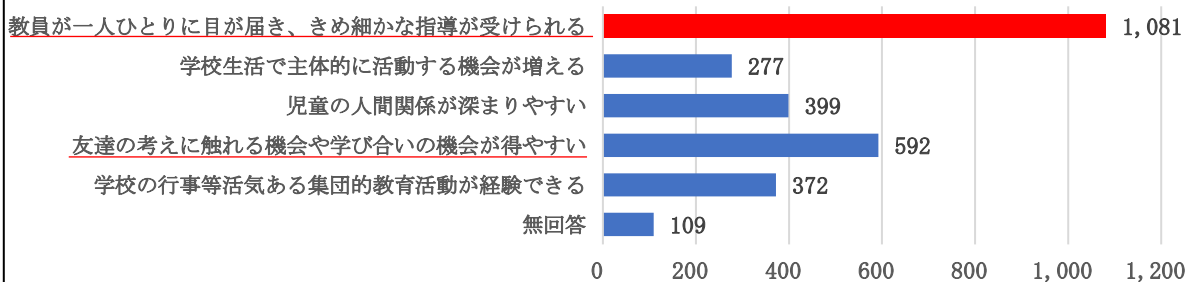
○全体としては、小学校及び中学校ともに「21～30人」が最も多く、次いで「31～35人」、「11～20人」の順となっている。

○全体としては、小学校及び中学校ともに「教員が一人ひとりに目が届き、きめ細やかな指導が受けられる」が最も多く、次いで「友達の考えに触れる機会や学び合いの機会が得やすい」の順となっている。



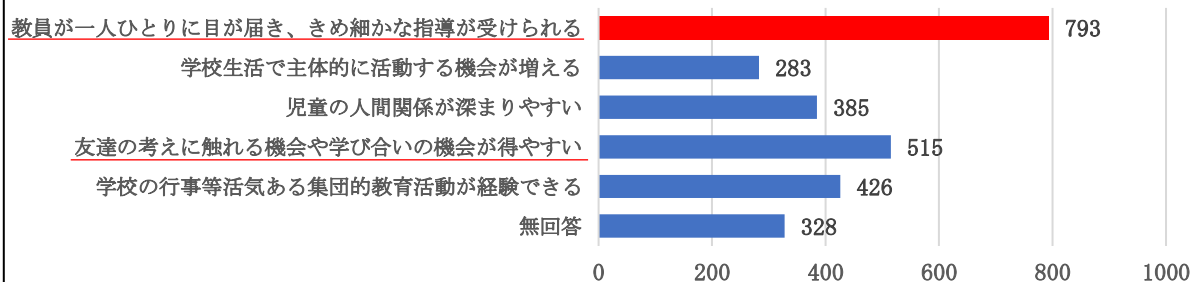
【小学校】選んだ理由 (保護者・一般町民・教職員)

n=1,648 (複数回答) 2,830件



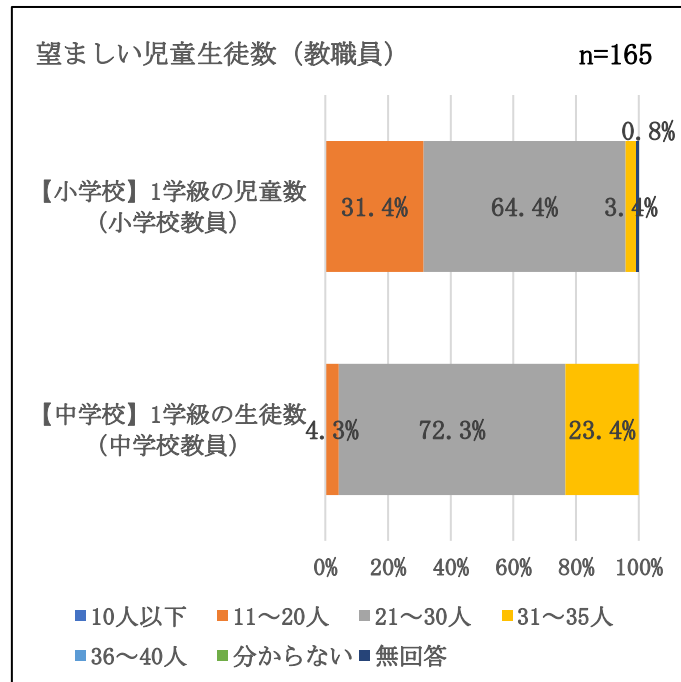
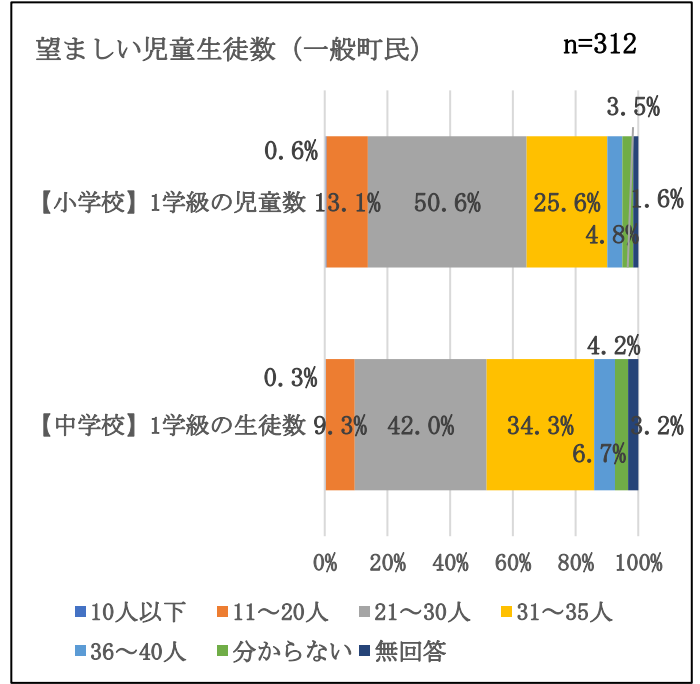
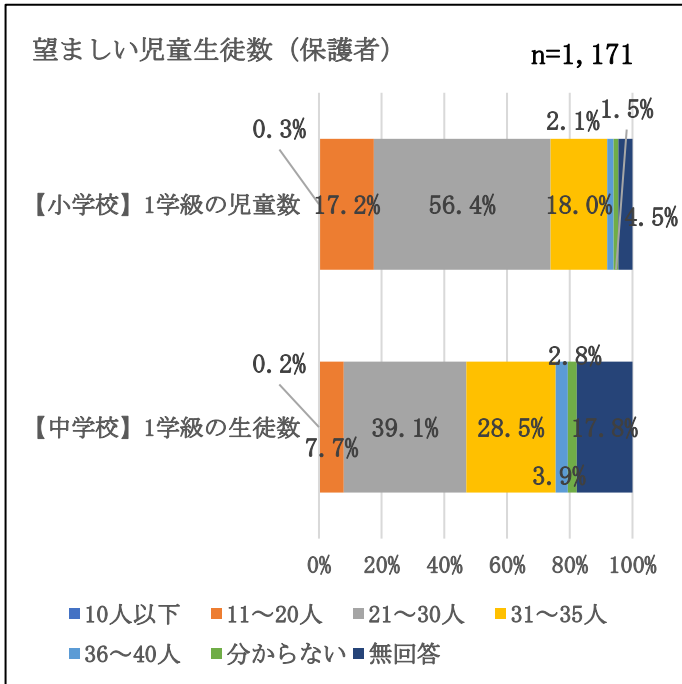
【中学校】選んだ理由 (保護者・一般町民・教職員)

n=1,648 (複数回答) 2,730件



## 属 性 別

○全ての属性において、「21～30人」が最も多く、次いで「31～35人」の順となっているが、中学校教員においては、「31～35人」が2番目に多くなっている。

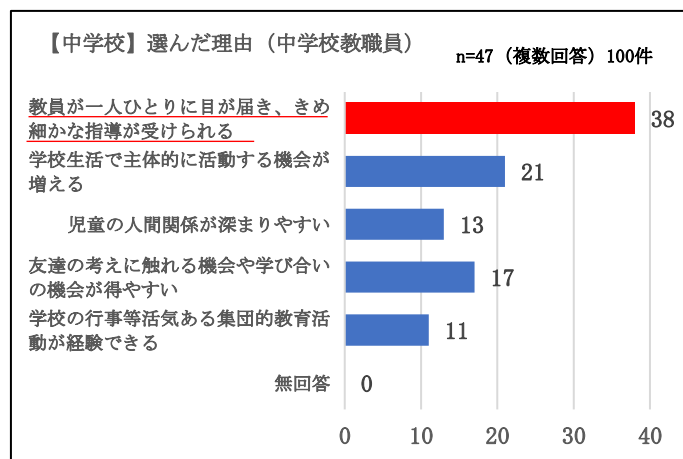
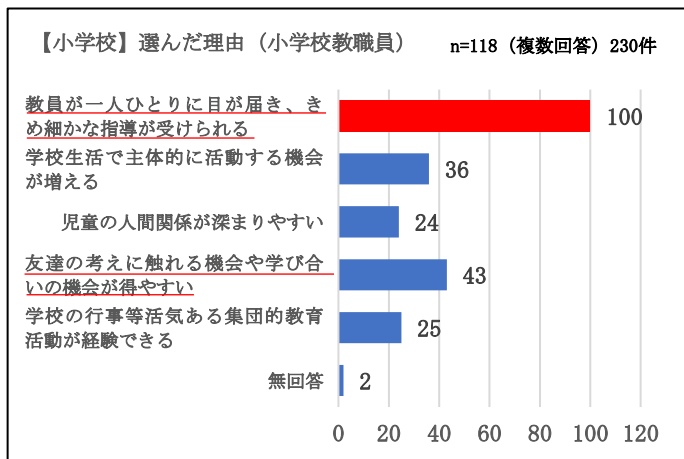
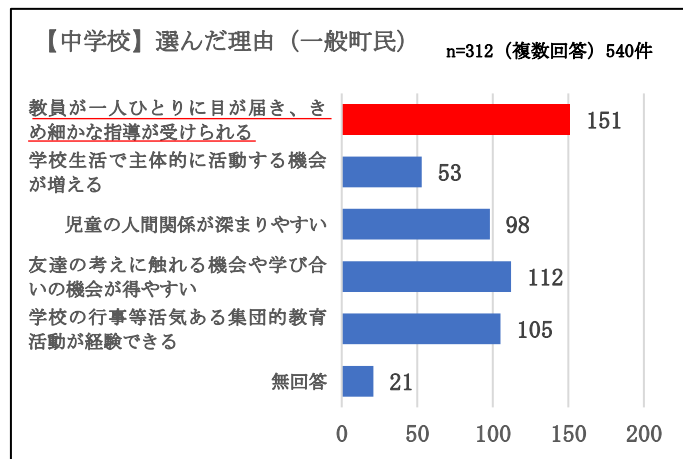
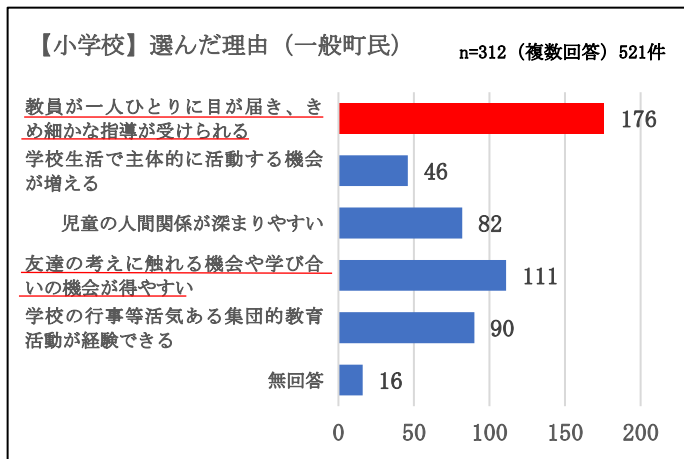
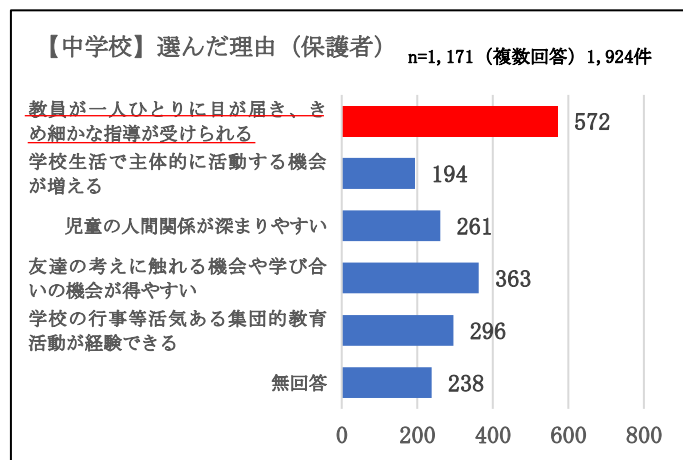
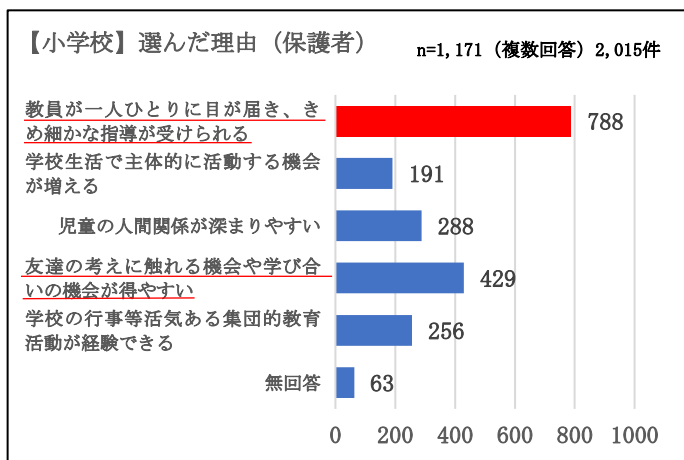


○小学校では、全ての属性において、「教員が一人ひとりに目が届き、きめ細かな指導が受けられる」が最も多く、次いで「友達の考えに触れる機会や学び合いの機会が得やすい」の順となっており、全体集計と同様である。

○中学校では、全ての属性において、「教員が一人ひとりに目が届き、きめ細かな指導が受けられる」が最も多くなっている。

## 《小学校》

## 《中学校》



10 あなたが考える小・中学校の1学年あたりの学級数は何学級程度が望ましいと思いますか。また、選んだ理由はどんなことからですか。小学校、中学校それぞれについて、当てはまる番号に○をつけてください。(1つ)

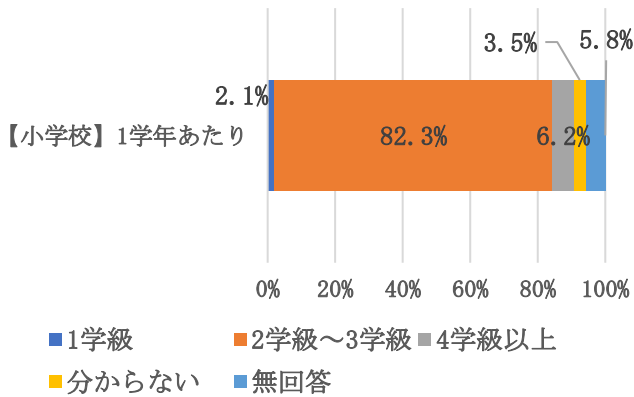
【全対象区分】(保：問9、一：問10、教：問9、児・生：問4～6)

全 体

○全体としては、1学年あたりの望ましい学級数は、小学校で「2～3学級」、中学校で「4～6学級」が最も多くなっている。これらは、国が示す標準学級数と同様である。

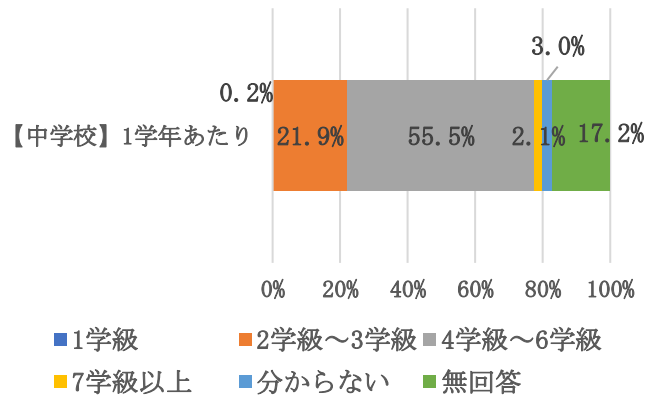
【小学校】望ましい学級数  
(保護者・一般町民・教職員)

n=1,648



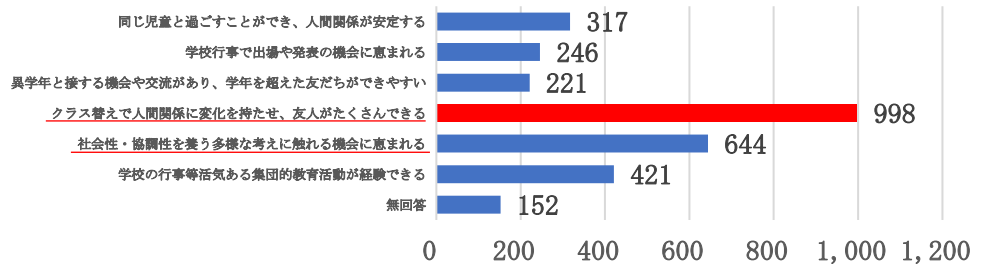
【中学校】望ましい学級数  
(保護者・一般町民・教職員)

n=1,648



【小学校】選んだ理由  
(保護者・一般町民・教職員)

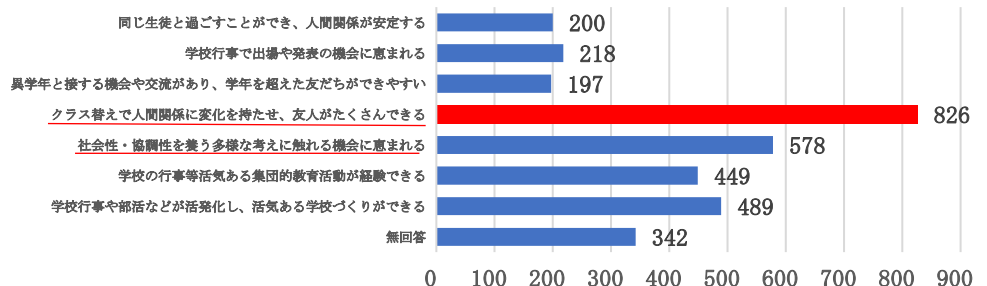
n=1,648 (複数回答) 2,999件



○全体としては、小学校及び中学校ともに「クラス替えて人間関係に変化を持たせ、友人がたくさんできる」が最も多く、次いで「社会性・協調性を養う多様な考えに触れる機会に恵まれる」の順になっている。

【中学校】選んだ理由  
(保護者・一般町民・教職員)

n=1,648 (複数回答) 3,299件

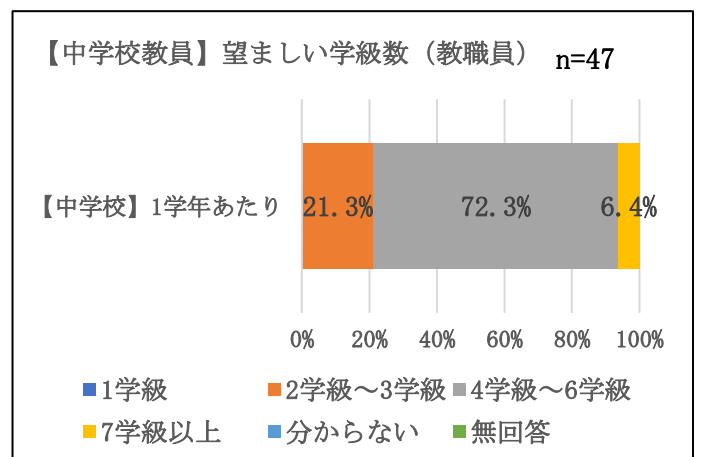
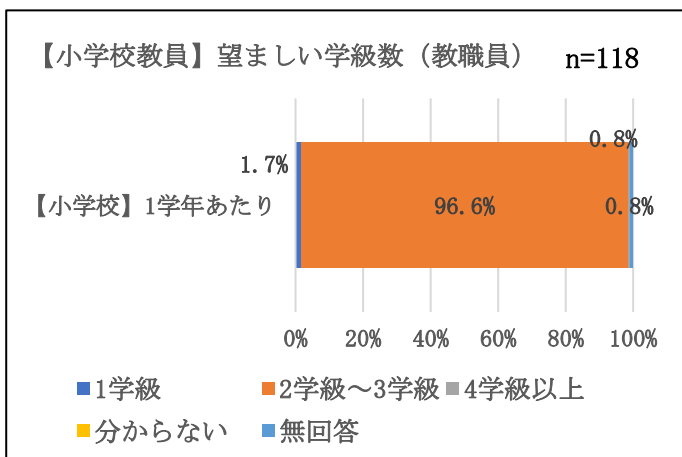
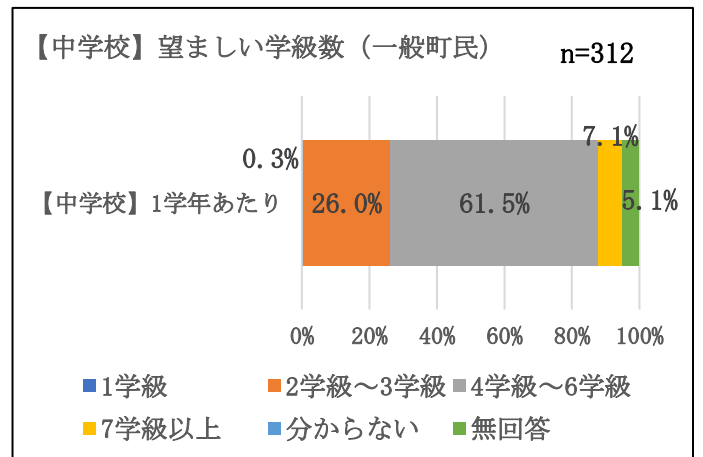
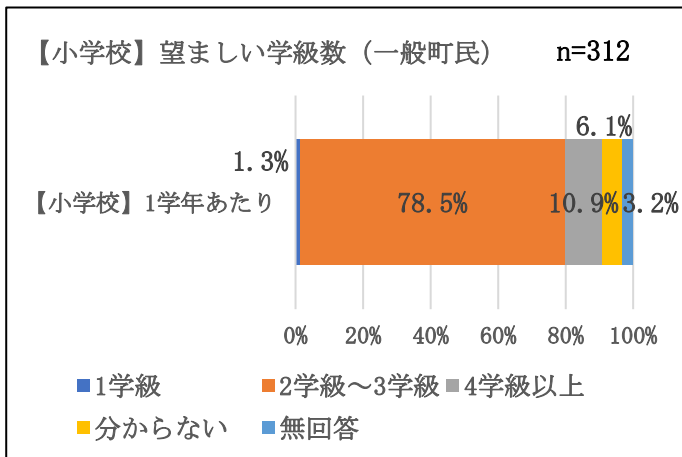
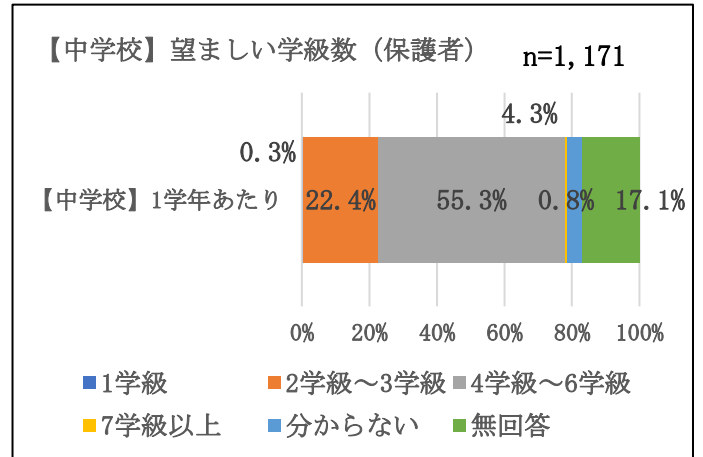
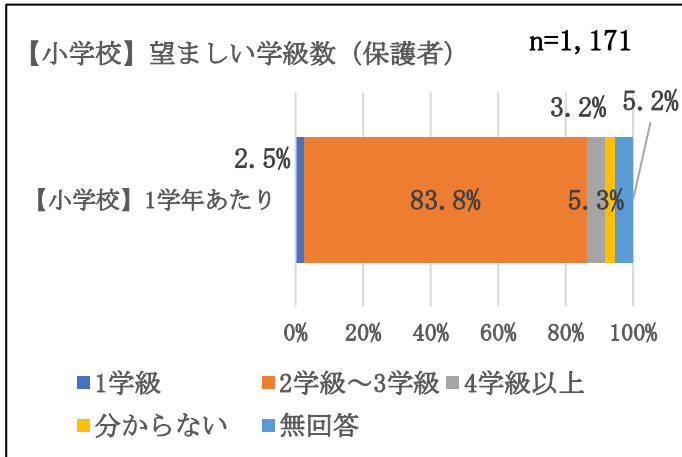


## 属 性 別

○全ての属性において、小学校で「2～3学級」、中学校で「4～6学級」が最も多く、全体と同様である。中学校においては、「2～3学級」が望ましいと回答した割合が各属性において2割程度であることも確認できる。

### 《小学校》

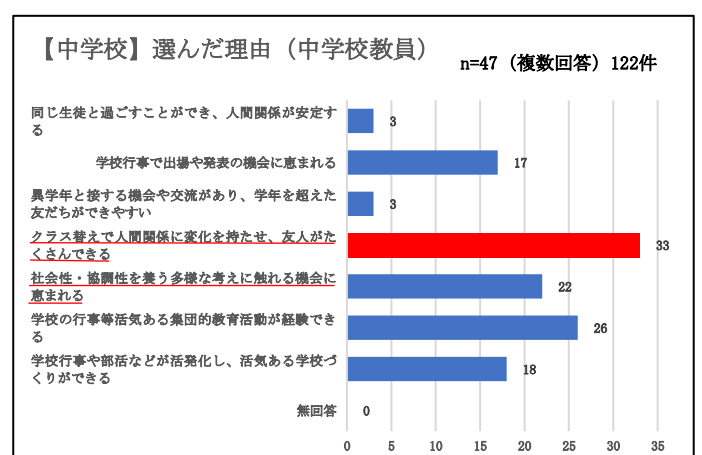
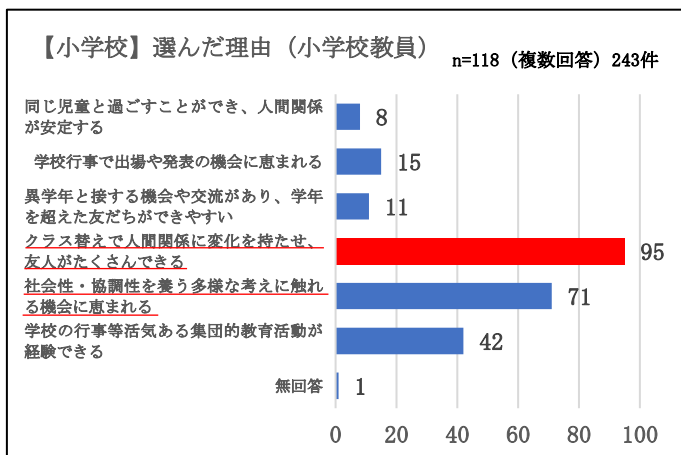
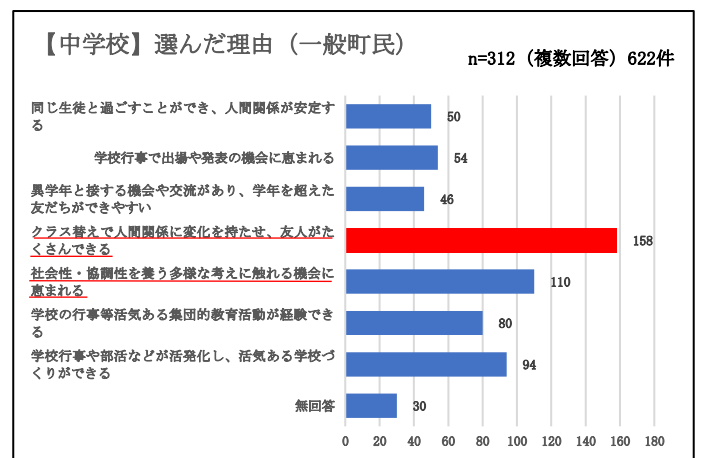
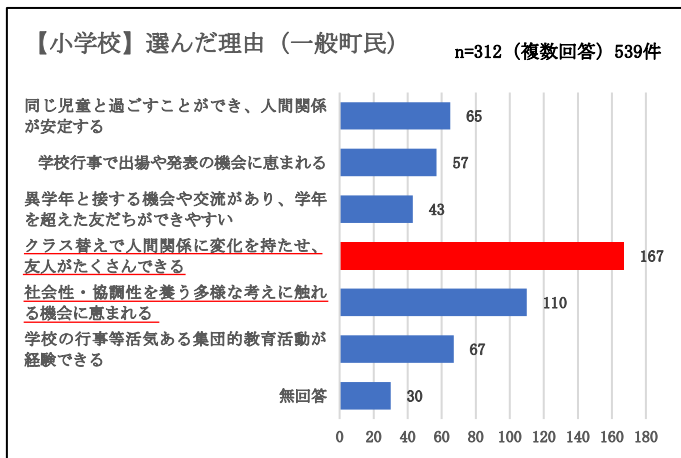
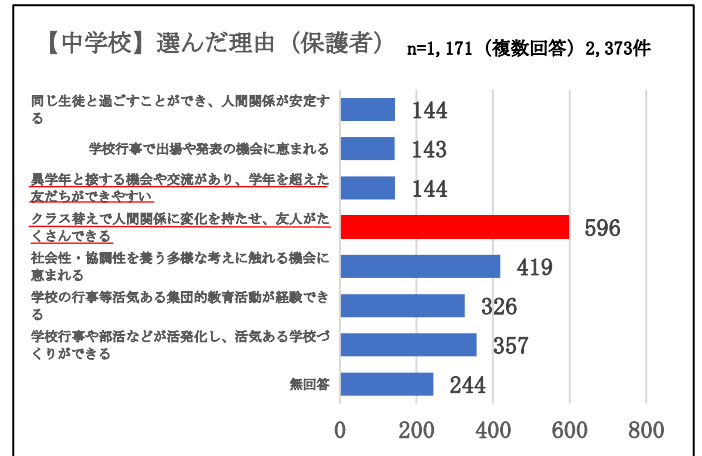
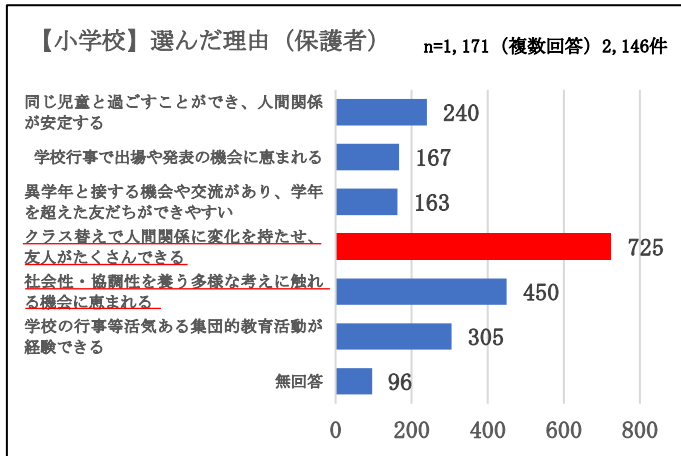
### 《中学校》



○小学校及び中学校ともに、全ての属性において、「クラス替えで人間関係に変化を持たせ、友人がたくさんできる」が最も多く、次いで「社会性・協調性を養う多様な考えに触れる機会に恵まれる」、「学校行事や部活などが活発化し、活気ある学校づくりができる」の順となっており、全体と同様である。

## 《小学校》

## 《中学校》



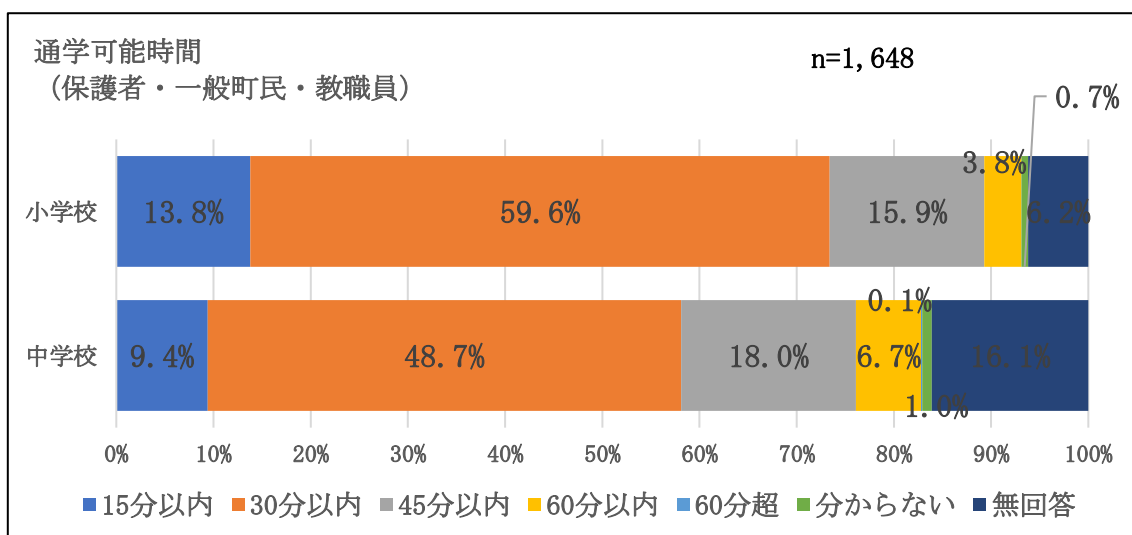


11 あなたが考える小・中学校の通学時間は、どの程度の時間までが小学校、中学校それぞれについて、当てはまる番号に○をつけてください。(1つ)

【全対象区分】(保：問10、一：問11、教：問10、児・生：問7～9)

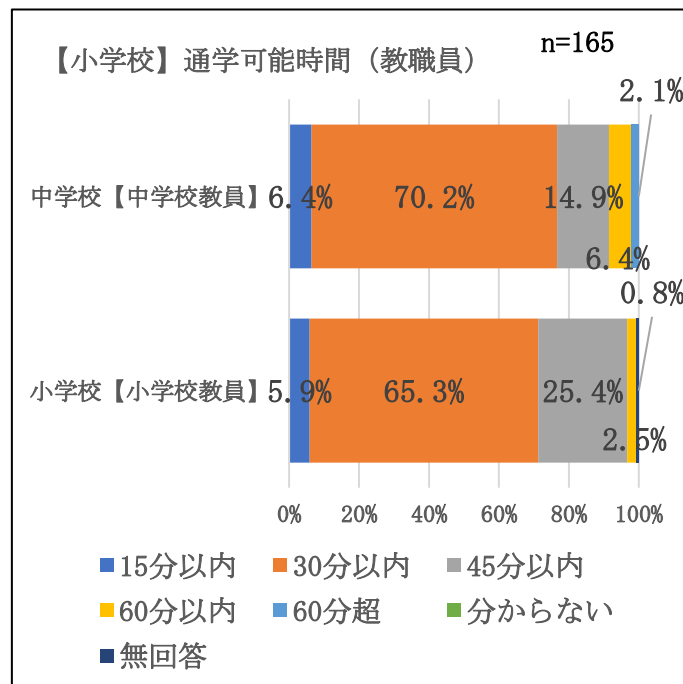
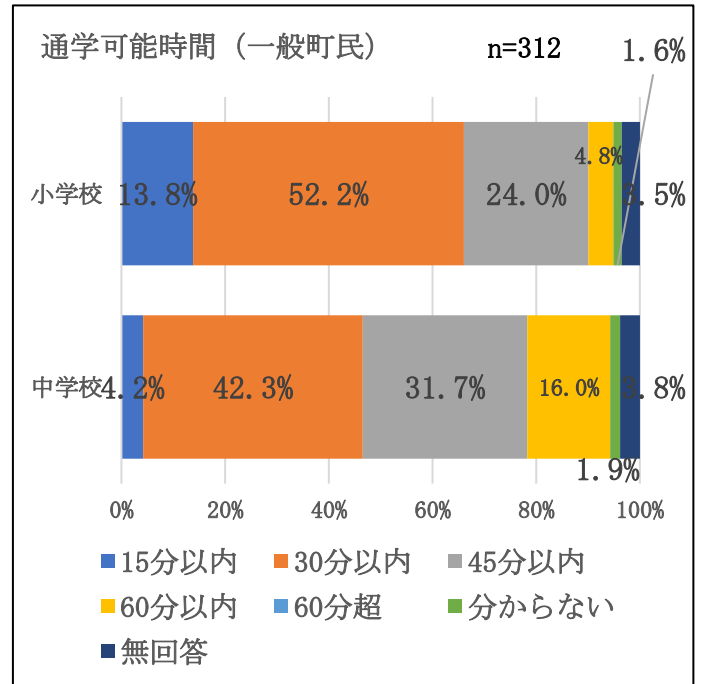
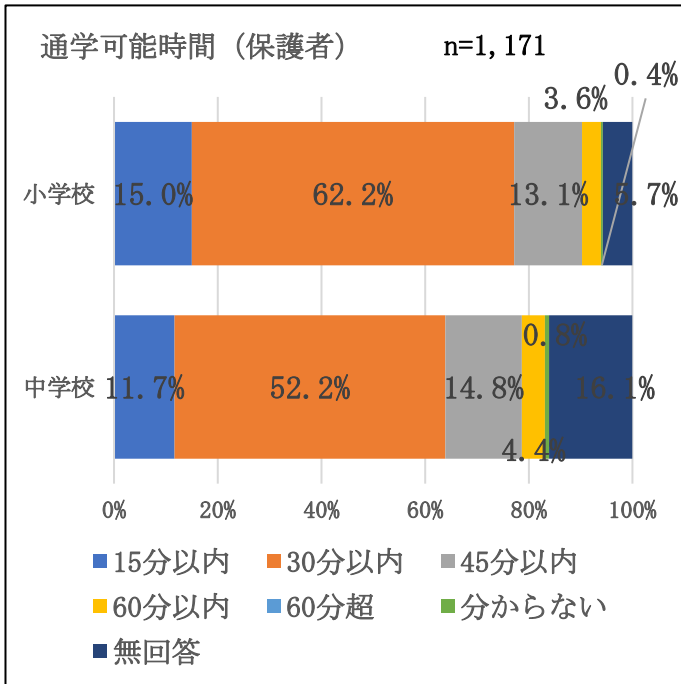
全 体

○全体としては、小学校及び中学校ともに「30分以内」が最も多く、次いで「45分以内」、「15分以内」の順となっている。



## 属 性 別

- 全ての属性において、「30分以内」が最も多く、全体と同様である。
- 一般町民、教職員について、小中学校ともに「45分以内」が2番目に多いが、保護者では、小学校で「15分以内」、中学校で「45分以内」が2番目に多くなっている。



12 小・中学校の小規模化への対応として、子どもたちの学習環境を整えるため学校の統合を進めている自治体があります。境町において、小・中学校の小規模化が進んだ場合、どの方法が適当だと思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。(1つ)

【保護者・一般町民・教職員】(保：問 11、一：問 12、教：問 11)

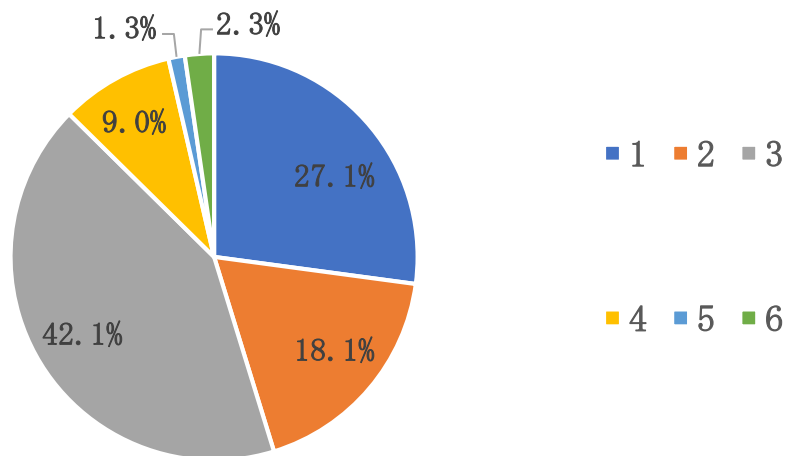
## 全 体

○全体としては、「通学区域を見直して、適正な児童生徒数を確保する。見直しても学校間の児童生徒数を調整できない場合は、学校の統合もやむを得ない」が最も多く、次いで「児童生徒数や学級数について学校間で差が生じて、現在の学校数を維持する」、「学校を統合し、適正な児童生徒数を確保する」の順になっている。

○全体の約6割が「学校の統合・統合もやむを得ない」としているが、約3、4割が「学校の維持・統合は行わない」としている。

### 統合の対応策（保護者・一般町民・教職員）

n=1,648

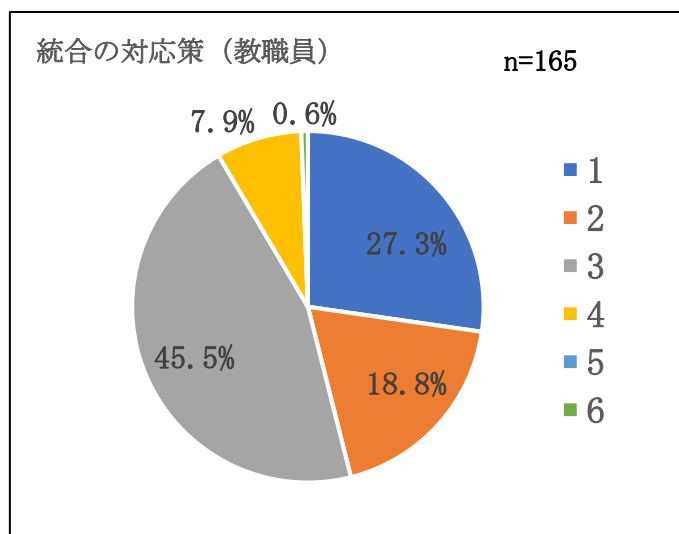
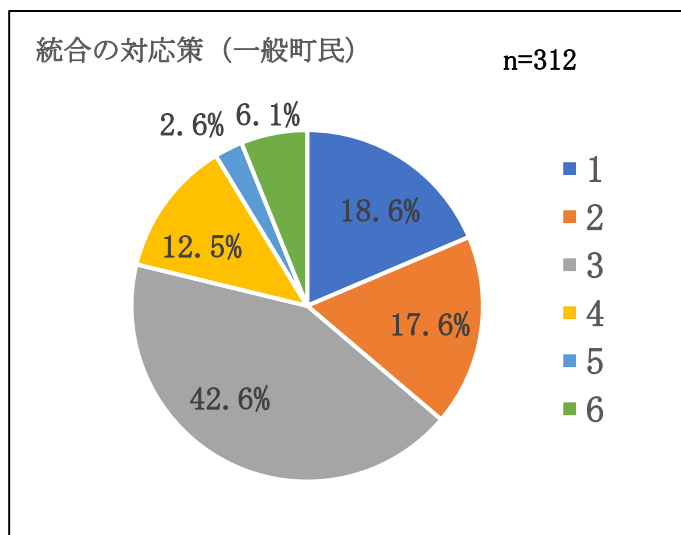
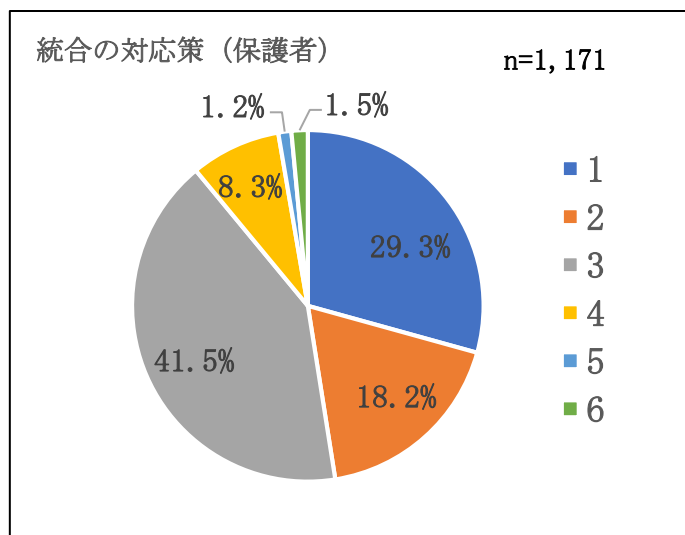


#### 《回答項目》

- 1 児童生徒数や学級数について学校間で差が生じて、現在の学校数を維持する。
- 2 学校を統合し、適正な児童生徒数を確保する。
- 3 通学区域を見直して、適正な児童生徒数を確保する。見直しても学校間の児童生徒数を調整できない場合は、学校の統合もやむを得ない。
- 4 通学区域を見直して、適正な児童生徒数を確保する。見直しても学校間の児童生徒数を調整できない場合であっても、学校の統合は行わない。
- 5 その他
- 6 無回答

## 属 性 別

○全ての属性について、「通学区域を見直して、適正な児童生徒数を確保する。見直しても学校間の児童生徒数を調整できない場合は、学校の統合もやむを得ない。」が最も多く、次いで「児童生徒数や学級数について学校間で差が生じても、現在の学校数を維持する」、「学校を統合し、適正な児童生徒数を確保する」の順になっており、全体と同様である。



### 《回答項目》

- 1 児童生徒数や学級数について学校間で差が生じても、現在の学校数を維持する。
- 2 学校を統合し、適正な児童生徒数を確保する。
- 3 通学区域を見直して、適正な児童生徒数を確保する。見直しても学校間の児童生徒数を調整できない場合は、学校の統合もやむを得ない。
- 4 通学区域を見直して、適正な児童生徒数を確保する。見直しても学校間の児童生徒数を調整できない場合であっても、学校の統合は行わない。
- 5 その他
- 6 無回答

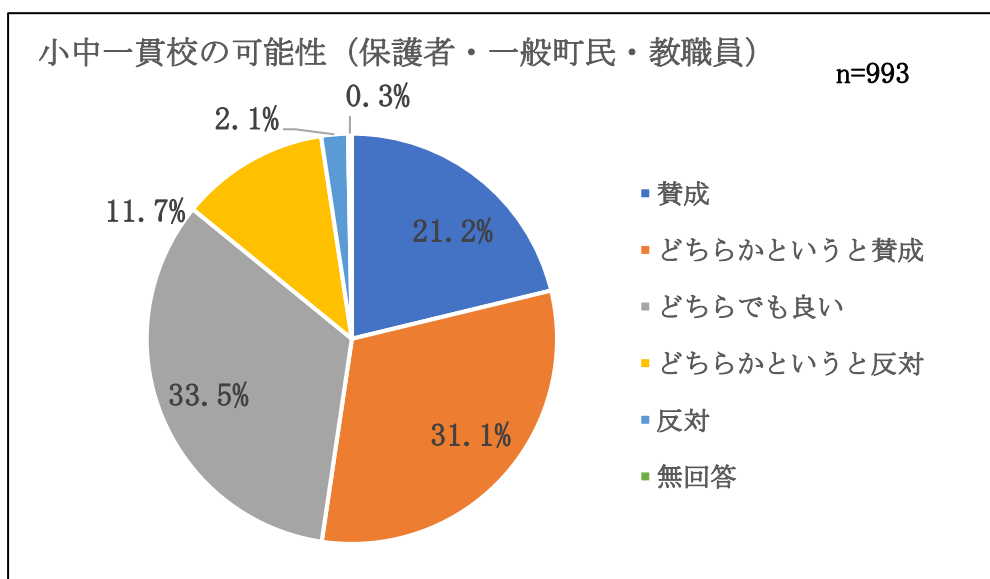
13 問○で「(2)」または「(3)」を選択した方に伺います。

学校を統合した場合、小学校と中学校で行われている教育の課程を調整し、一貫性を持たせた体系的な学校制度である「小中一貫校」になる可能性について、どのように考えますか。当てはまる番号に○をつけてください。(1つ)

【保護者・一般町民・教職員】(保：問 12、一：問 13、教：問 12)

## 全 体

○全体としては、「賛成」、「どちらかという賛成」を合わせた約5割が統合した場合の小中一貫校の可能性について、賛成と回答している。次いで、「どちらでも良い」が約3割を占めており、約1割は反対と回答している。

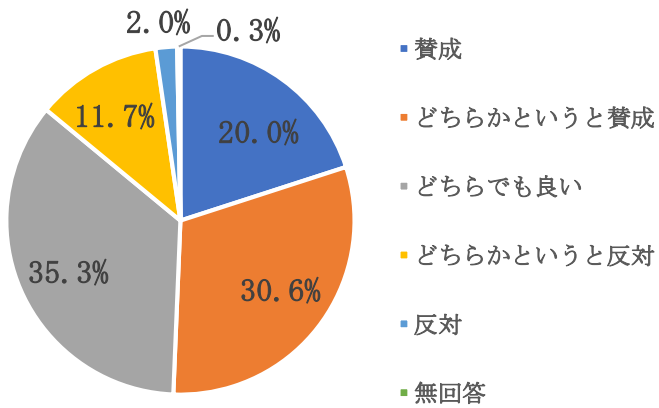


## 属 性 別

○統合した場合の小中一貫校の可能性について、賛成と回答したのは、保護者については約5割、一般町民については、約6割を占め、教職員は約4割が「賛成」の割合を占めている。また、全ての属性において、約2割～3割が「どちらでもよい」の割合を占めており、約1割～2割が「反対」を占めている。

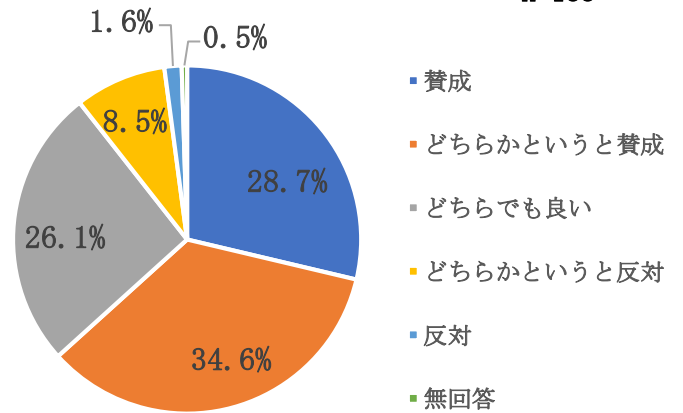
小中一貫校の可能性（保護者）

n=699



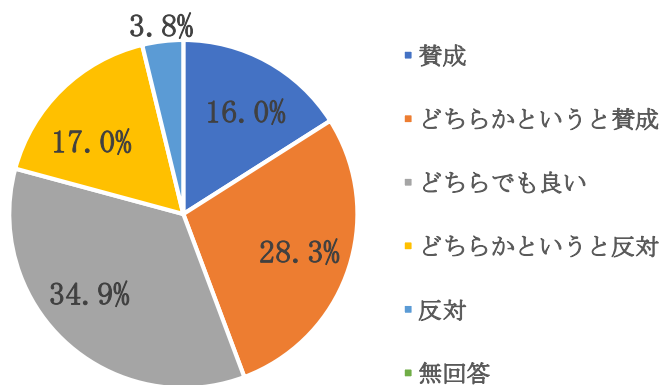
小中一貫校の可能性（一般町民）

n=188



小中一貫校の可能性（教職員）

n=106



14 今後、通学区域の見直しや学校の統合を検討する場合、どのようなことが重要だと思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。(3つ以内)

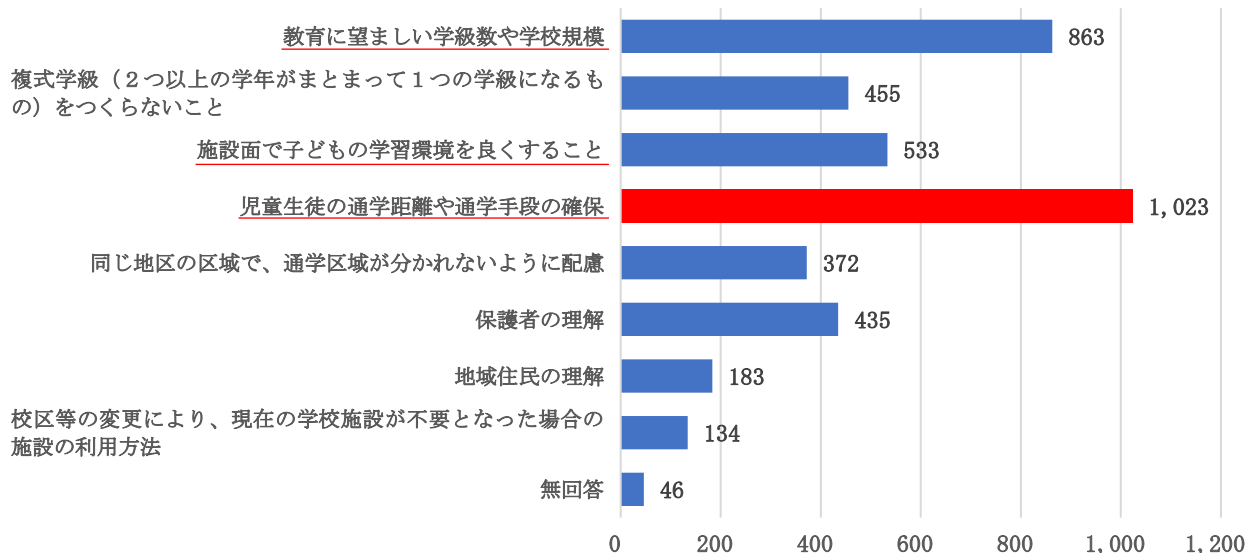
【保護者・一般町民・教職員】(保：問13、一：問14、教：問13)

全 体

○全体としては、「児童生徒の通学距離や通学手段の確保」が最も多く、次いで「教育に望ましい学級数や学校規模」、「施設面で子どもの学習環境を良くすること」の順になっている。

統合等で重要視するもの（保護者・一般町民・教職員）

n=1,648（複数回答）4,044件



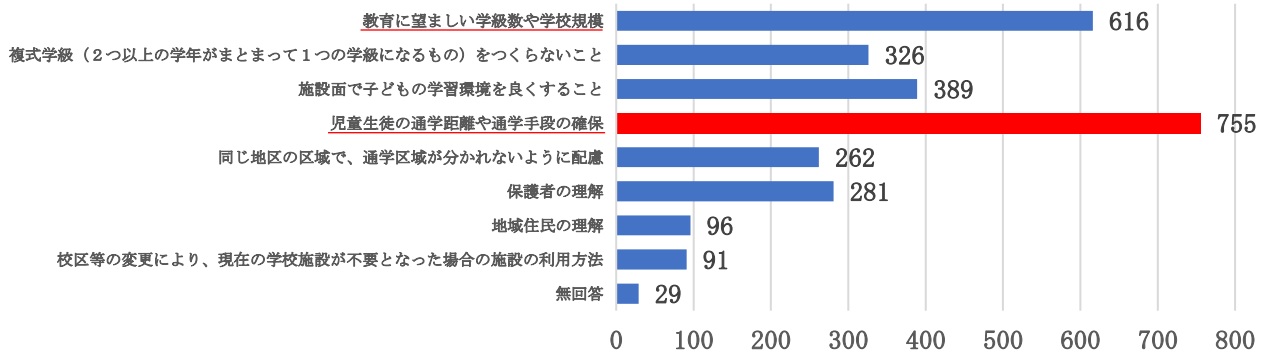
## 属 性 別

○保護者及び一般町民において、「児童生徒の通学距離や通学手段の確保」が最も多く、次いで「教育に望ましい学級数や学校規模」の順になっており、全体と同様であるが、教職員は異なる傾向が見られる。

○教職員については、「教育に望ましい学級数や学校規模」が最も多く、次いで「児童生徒の通学距離や通学手段の確保」の順になっている。

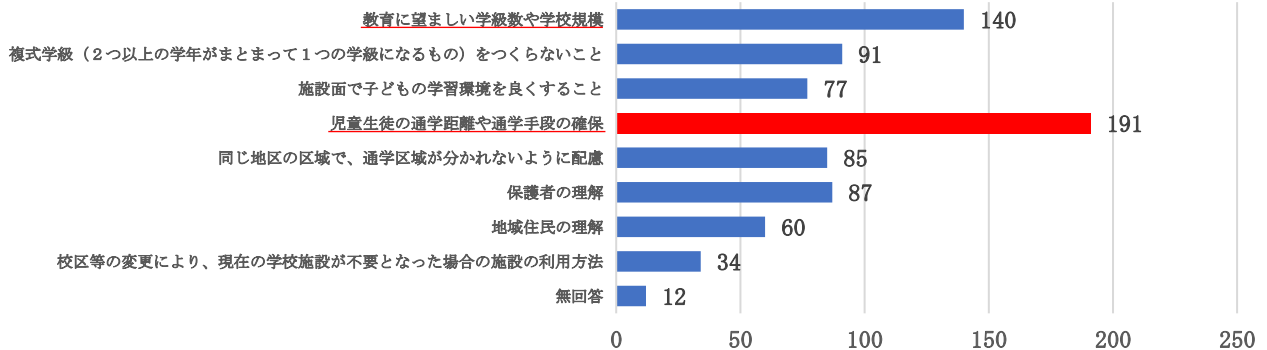
### 統合等で重要視するもの（保護者）

n=1,171（複数回答）2,845件



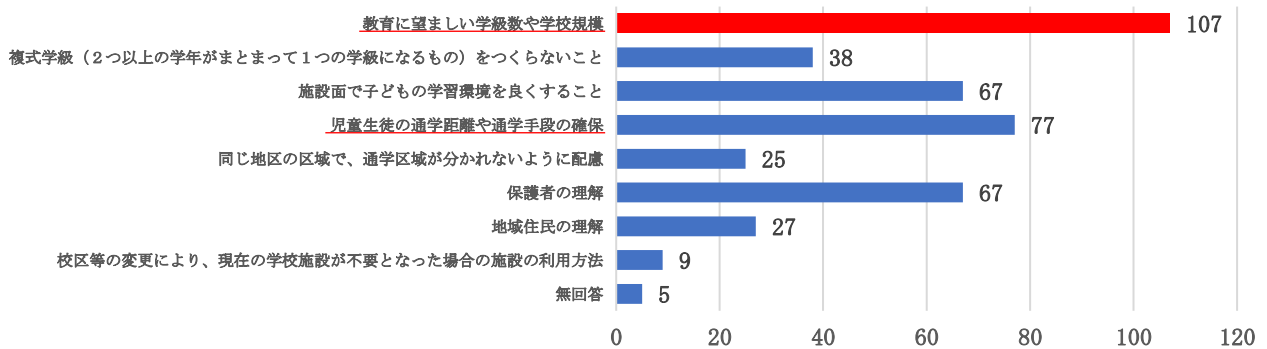
### 統合等で重要視するもの（一般町民）

n=312（複数回答）777件



### 統合等で重要視するもの（教職員）

n=165（複数回答）422件





15 境町の今後の学校のあり方について、ご提案やご意見等がありましたら自由にご記入ください。

【全対象区分】（保：問 14、一：問 15、教：問 14、児・生：問 10）

# 調査結果

(学校規模別集計)

○学校規模別集計の見方と留意点

- ・学校規模別集計では、設問ごとに、属性別（保護者・一般町民）を規模別に集計  
(分類は以下のとおり)

<学校規模別分類表>

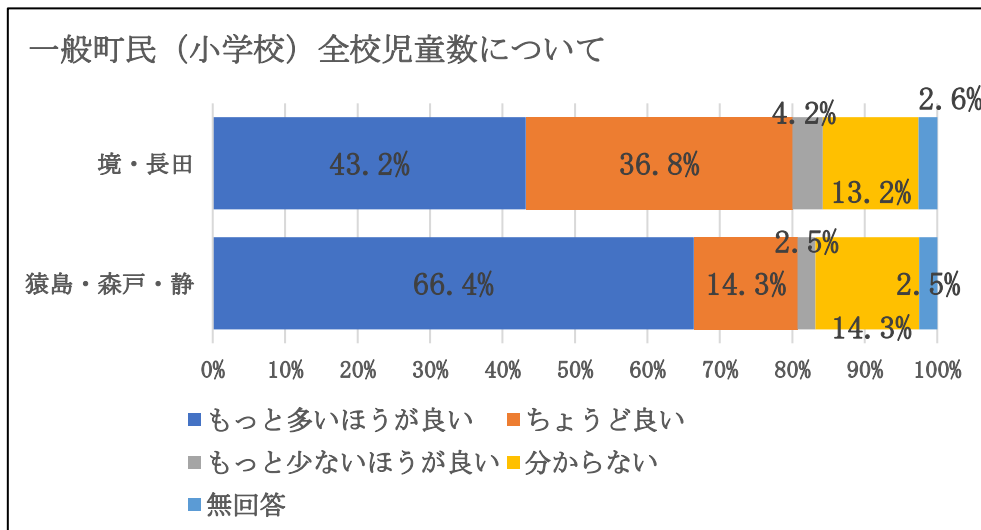
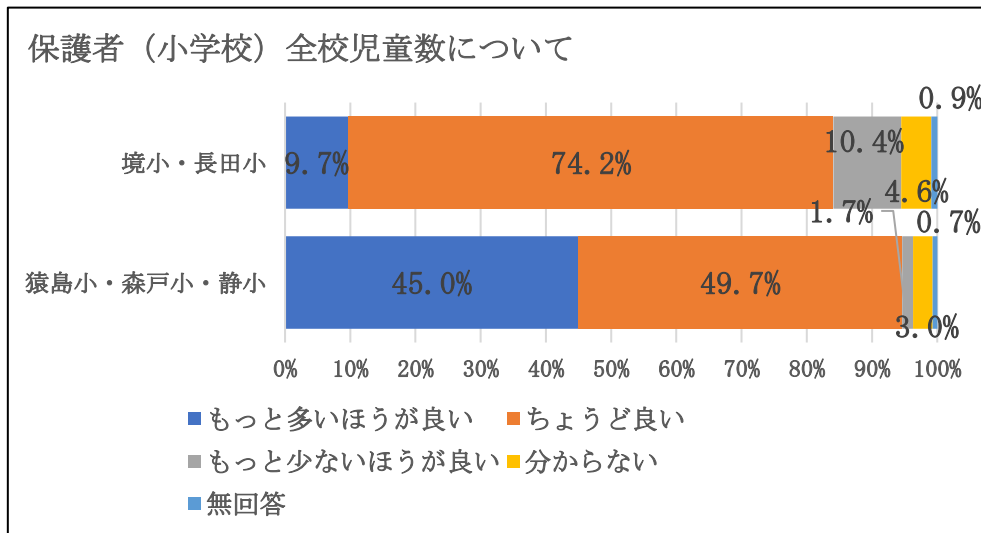
※【 】内は、学級数

校種	分類	学校名（小学校区）
小学校	全学年又は半分以上の学年で クラス替えができる規模	境小【16】（境小学校区） 長田小【10】（長田小学校区）
	単学級又はそれに準ずる規模	猿島小【7】（猿島小学校区） 森戸小【7】（森戸小学校区）， 静小【6】（静小学校区）
中学校	標準学級の規模	境一中【12】
	標準学級に満たない規模	境二中【6】

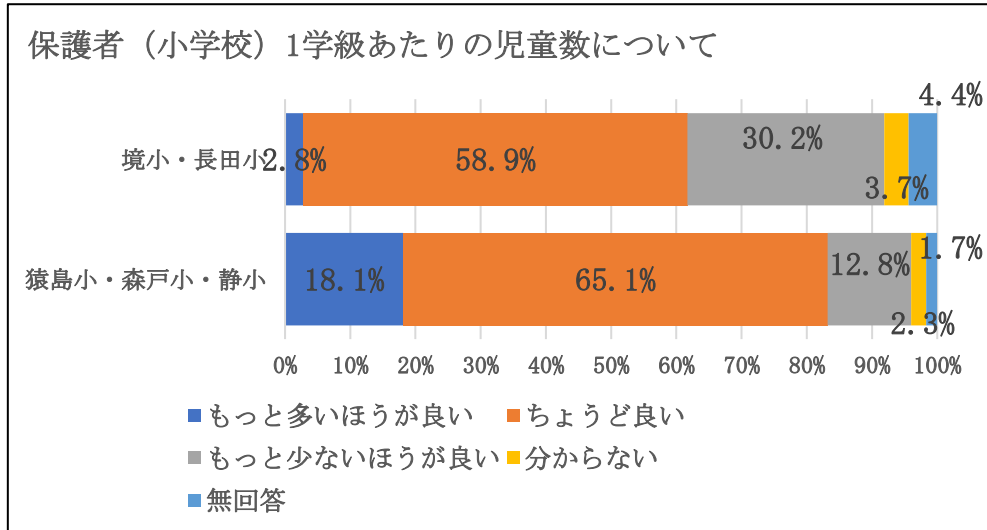
- ・本文中の「n」は、設問に対する回答者数である。
- ・選択肢から複数回答する設問は、回答者数に加え選択された回答数の合計を「件数」で表している。 Ex) n=○○○（複数回答）●●●件
- ・集計結果を表すグラフでは、数値の小数点第2位を四捨五入して表示しているため、表記上、内訳数値の合計が100%にならない場合がある。

8 現在、お子さんが通っている小・中学校（お住いの地区にある学校）（勤務する学校）の児童数、生徒数について、どのように感じますか。小学校、中学校それぞれについて、当てはまる番号に○をつけてください。（1つ）

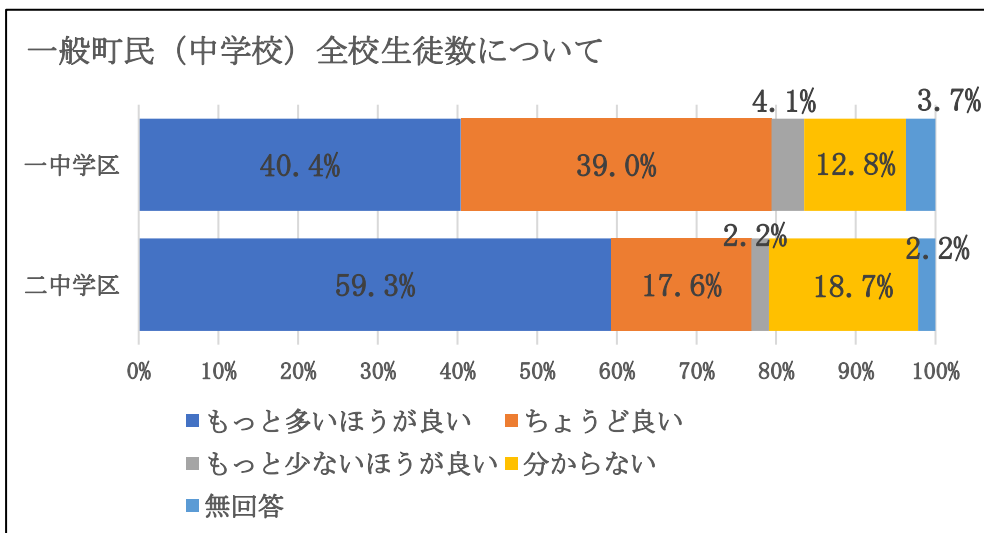
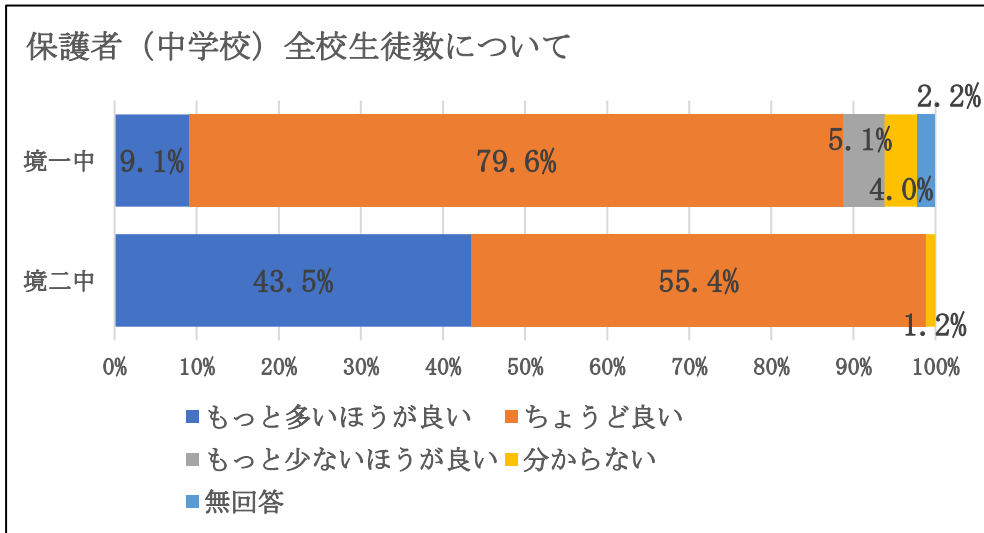
【小学校】全校児童数について



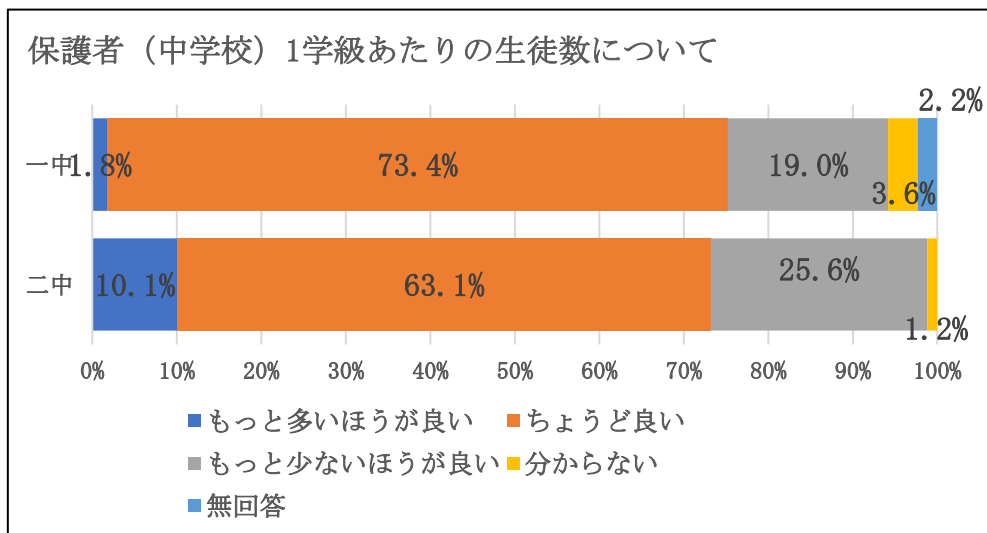
【小学校】1学級あたりの児童数について



【中学校】全校生徒数について

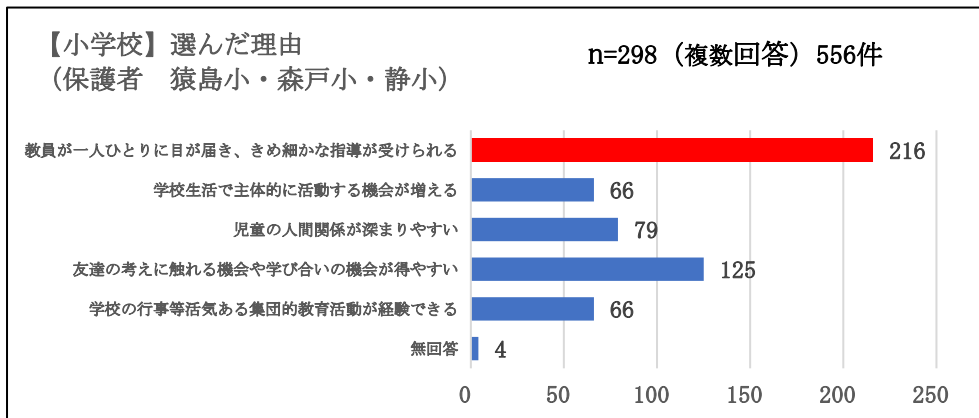
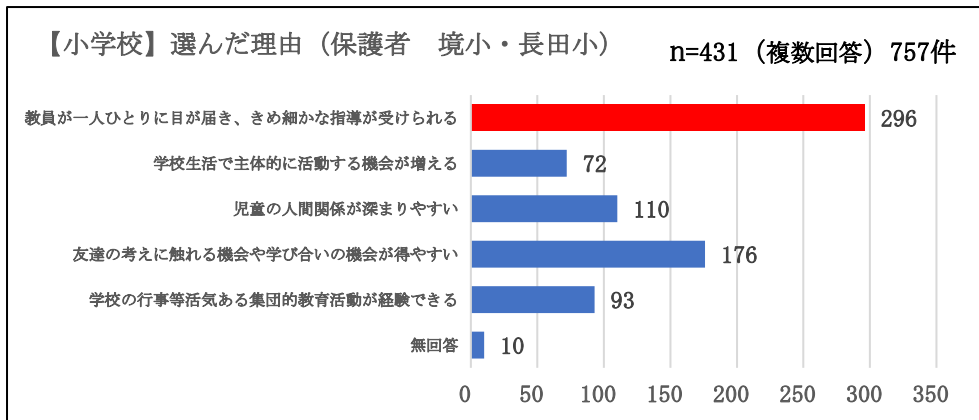
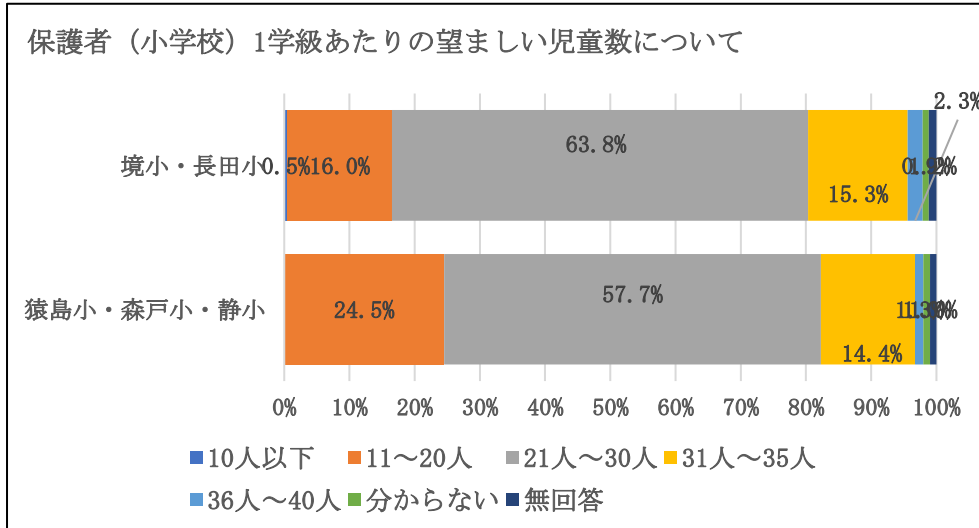


【中学校】1学級あたりの生徒数



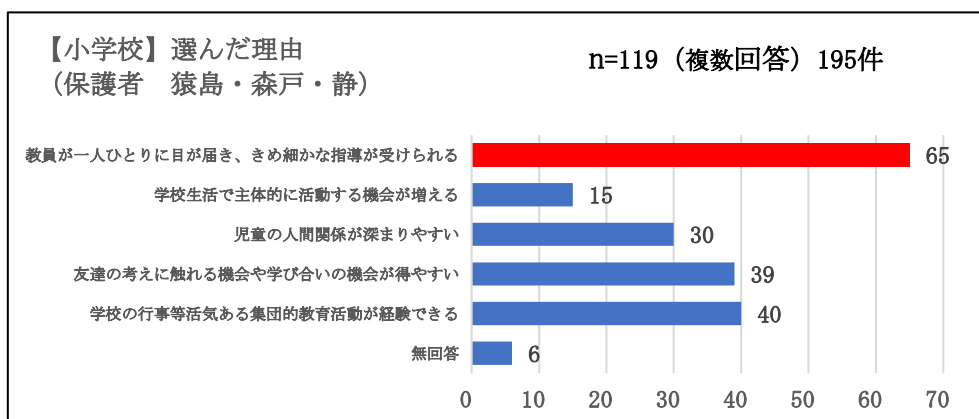
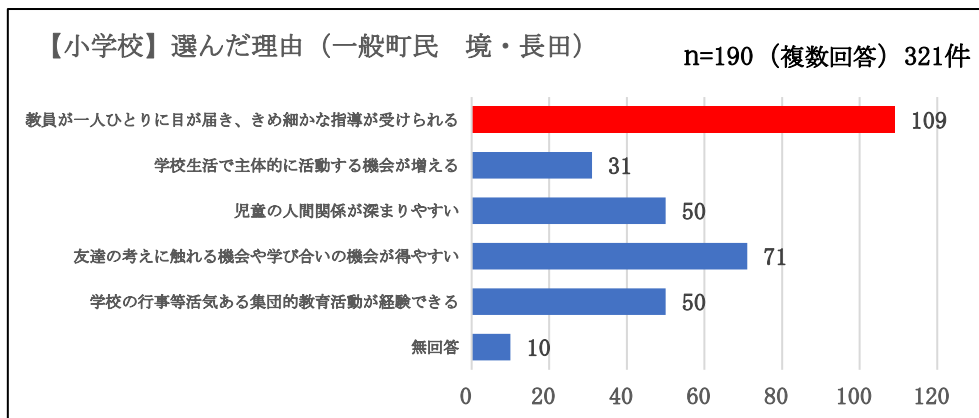
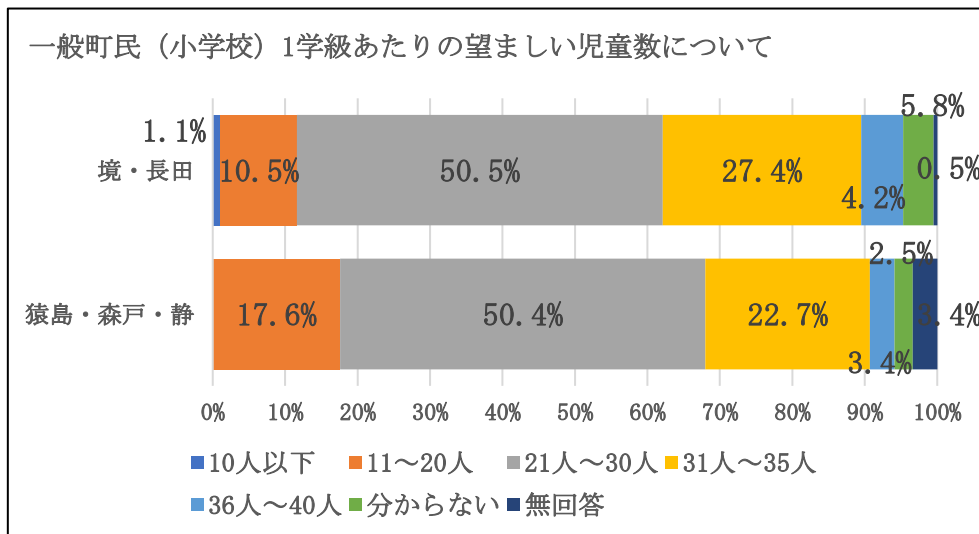
9 あなたが考える小・中学校の1学級あたりの児童生徒数は何人程度が望ましいと思いますか。また、選んだ理由はどんなことからですか。小学校、中学校それぞれについて、当てはまる番号に○をつけてください。(1つ)

【小学校】1学級あたりの望ましい児童数（保護者）

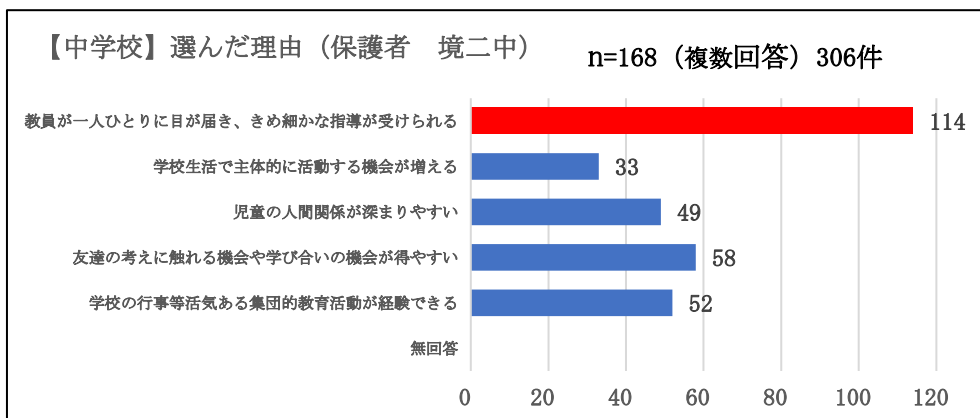
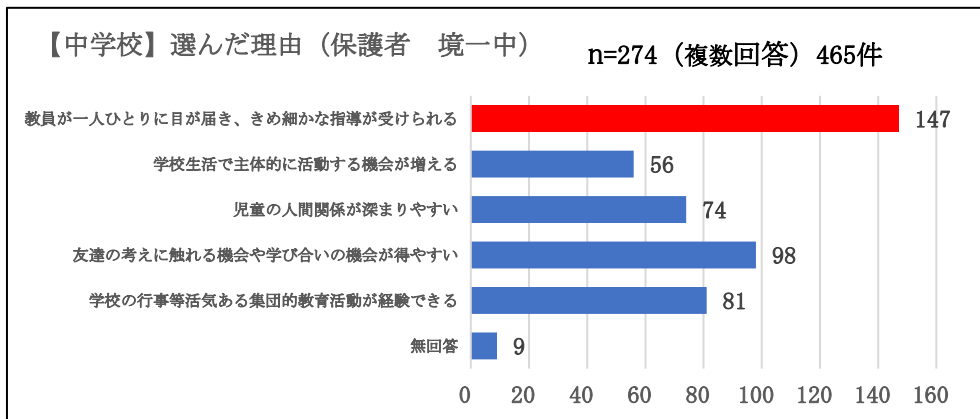
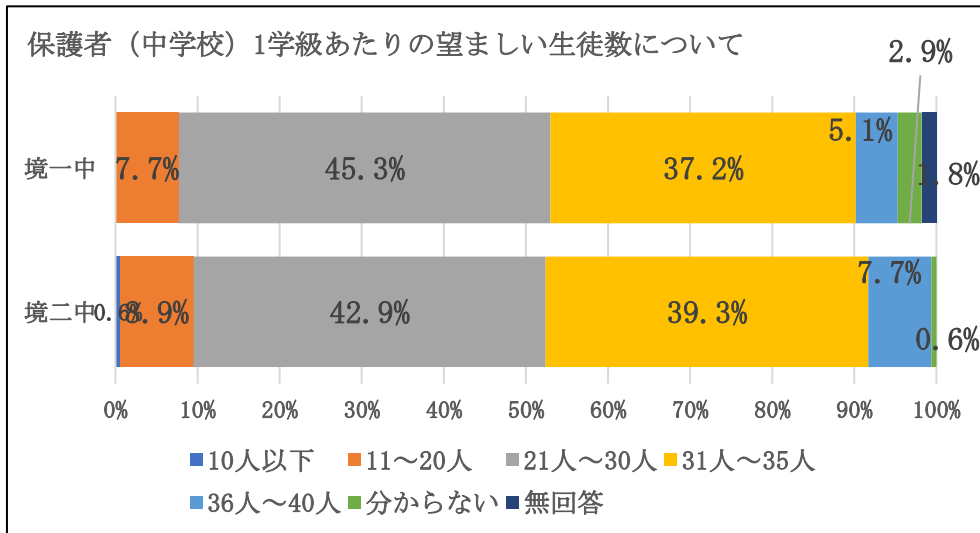




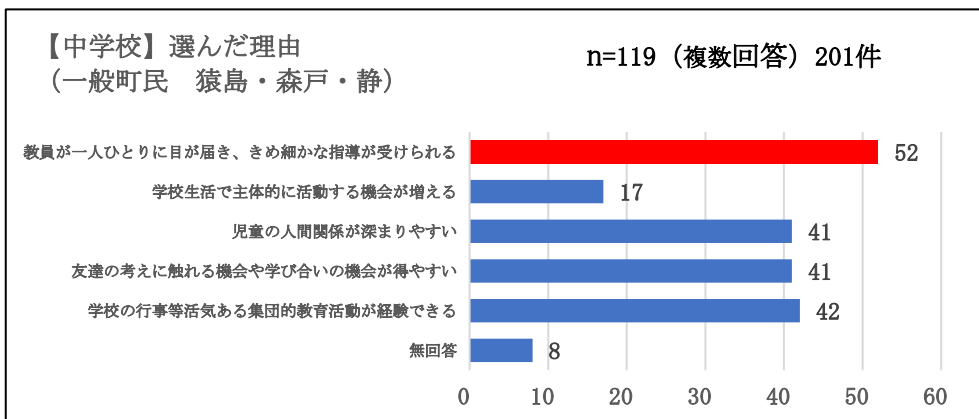
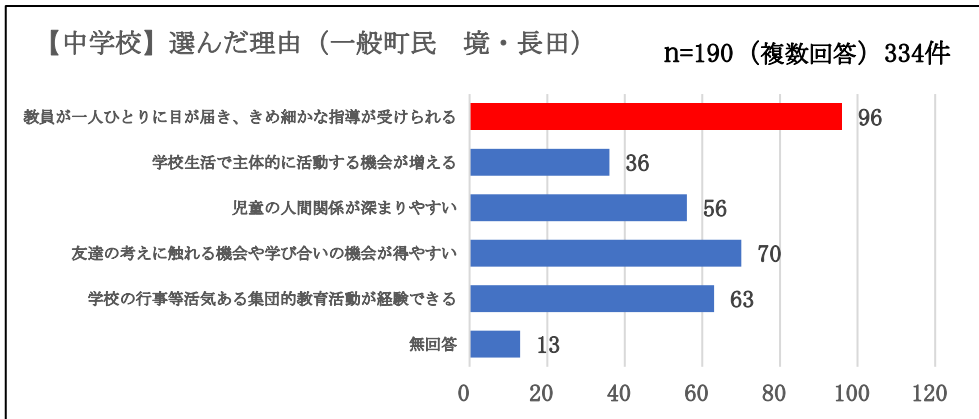
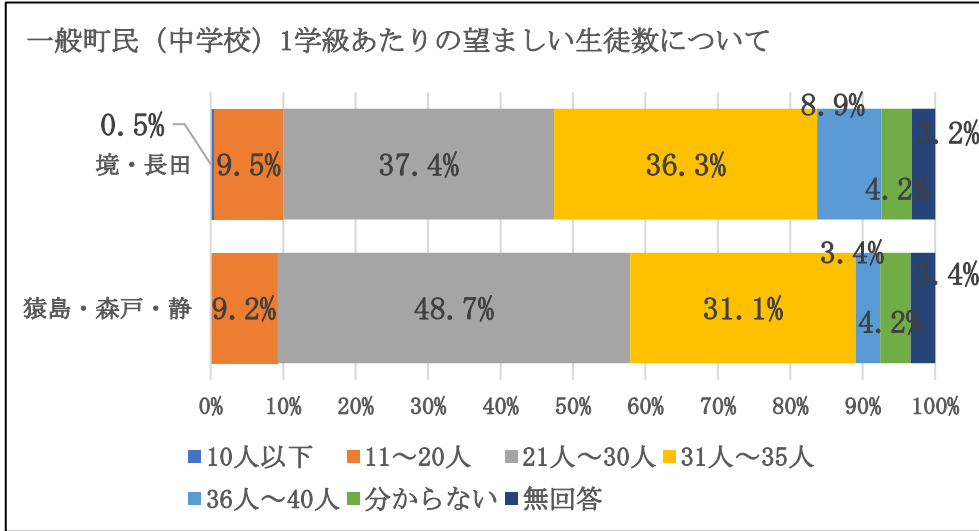
【小学校】1学級あたりの望ましい児童数（一般町民）



【中学校】1学級あたりの望ましい生徒数（保護者）

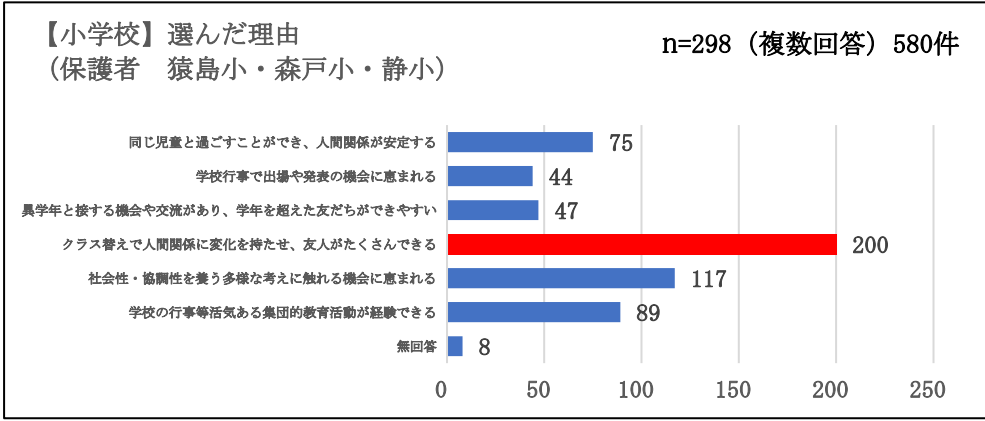
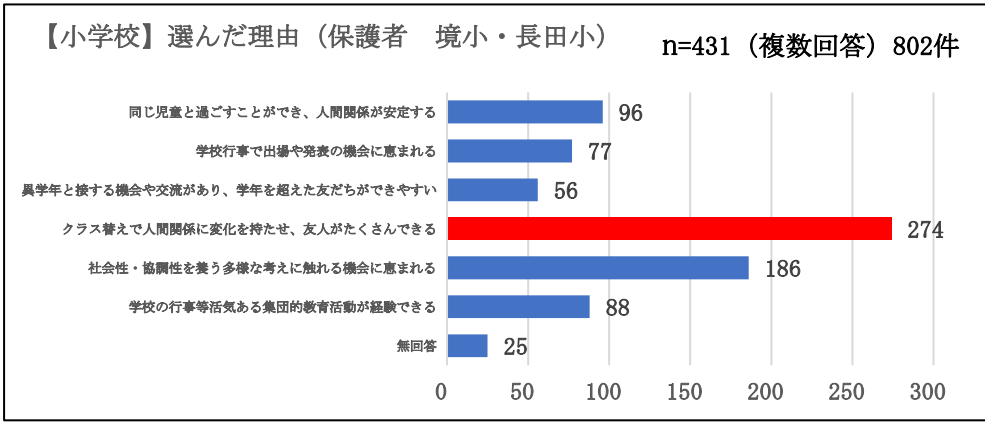
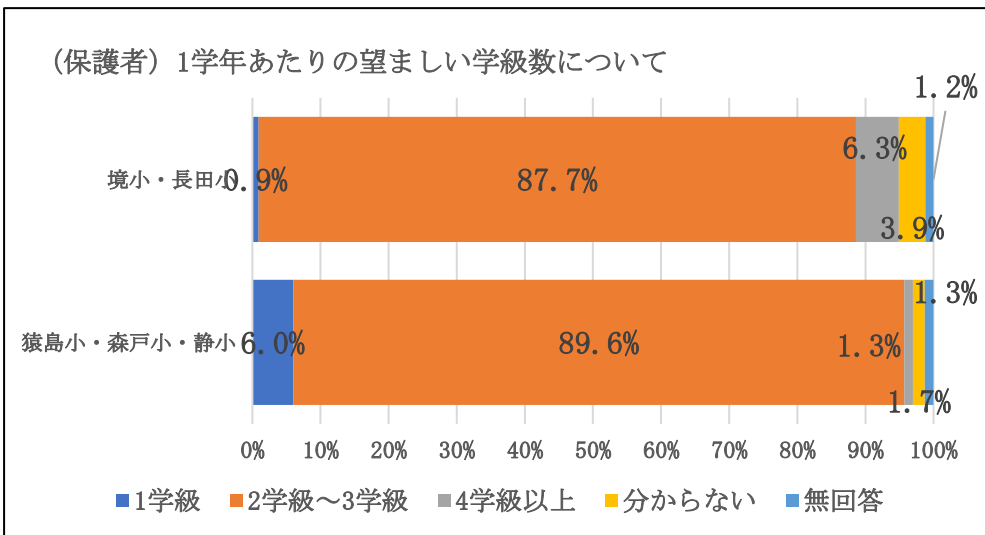


【中学校】1学級あたりの望ましい生徒数（一般町民）

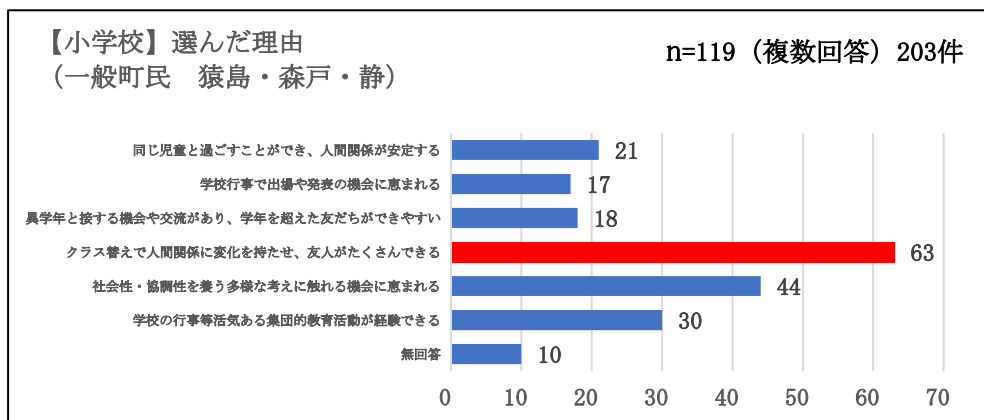
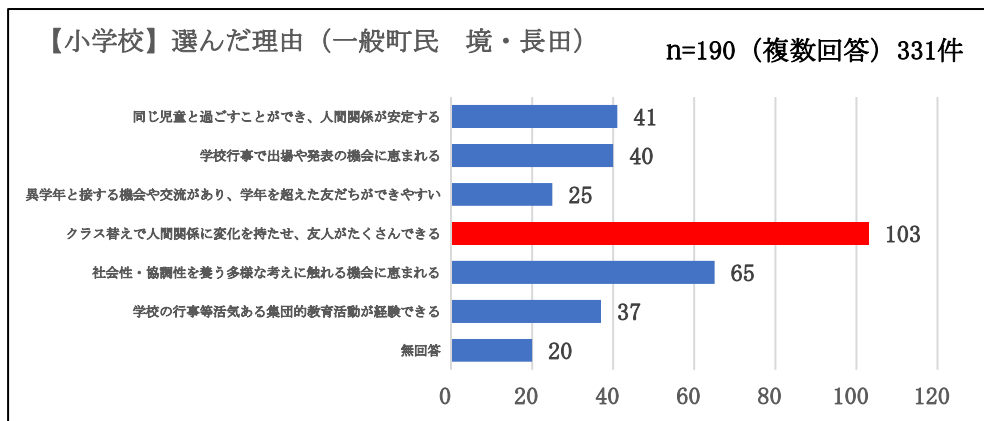
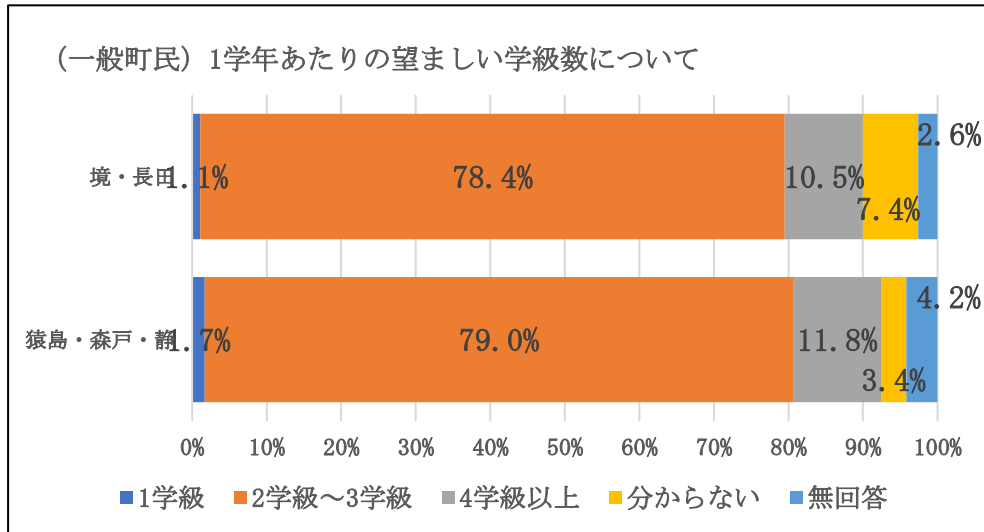


10 あなたが考える小・中学校の1学年あたりの学級数は何学級程度が望ましいと思いますか。また、選んだ理由はどんなことからですか。小学校、中学校それぞれについて、当てはまる番号に○をつけてください。(1つ)

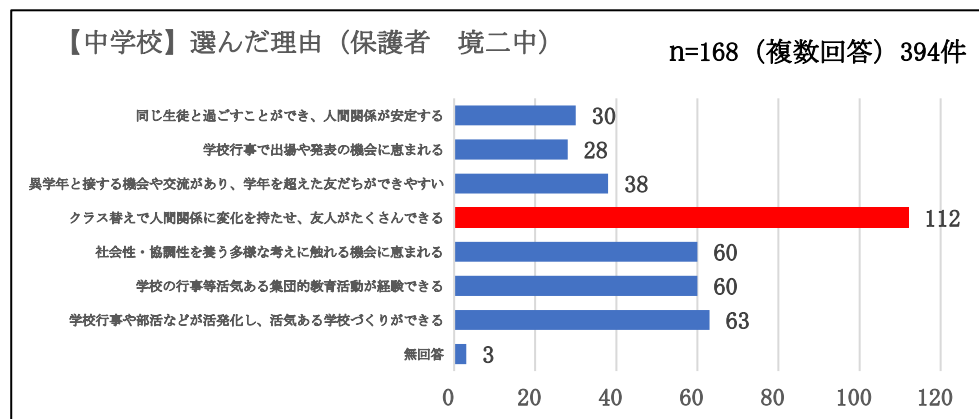
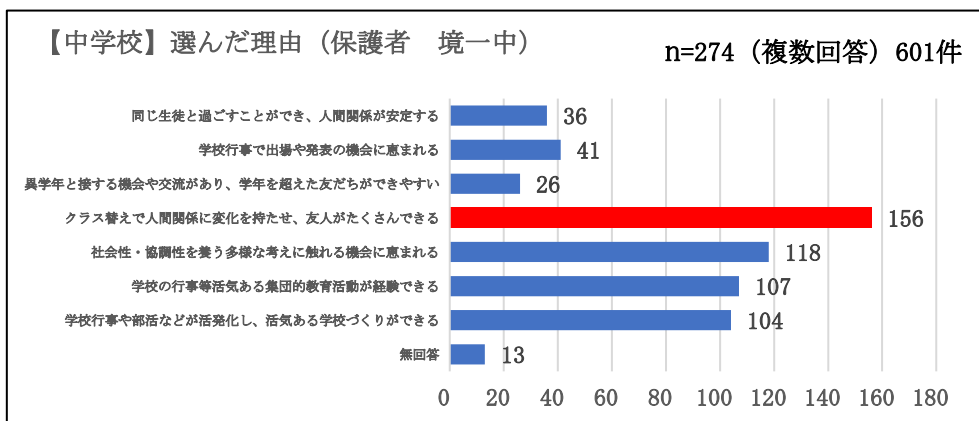
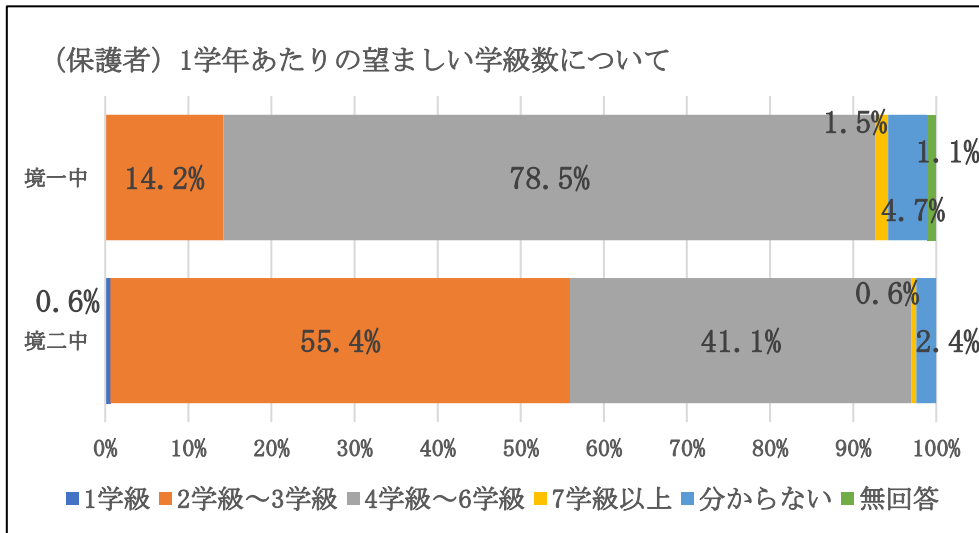
**【小学校】1学年あたりの望ましい学級数（保護者）**



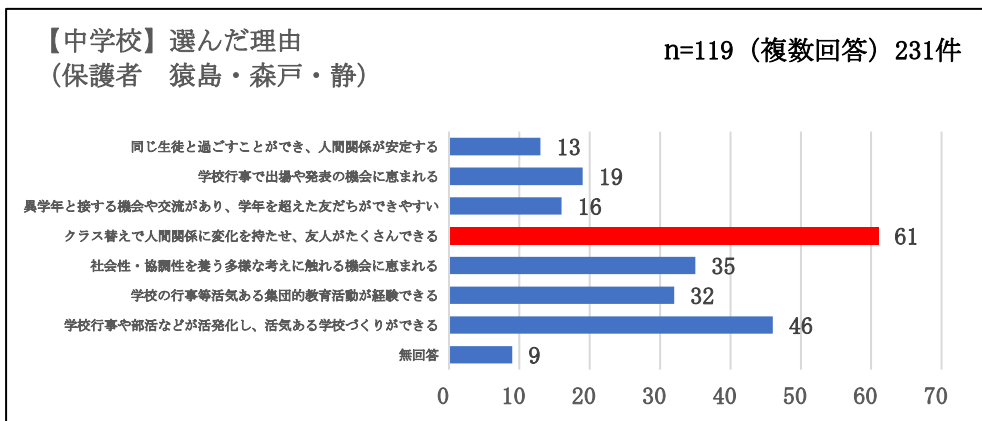
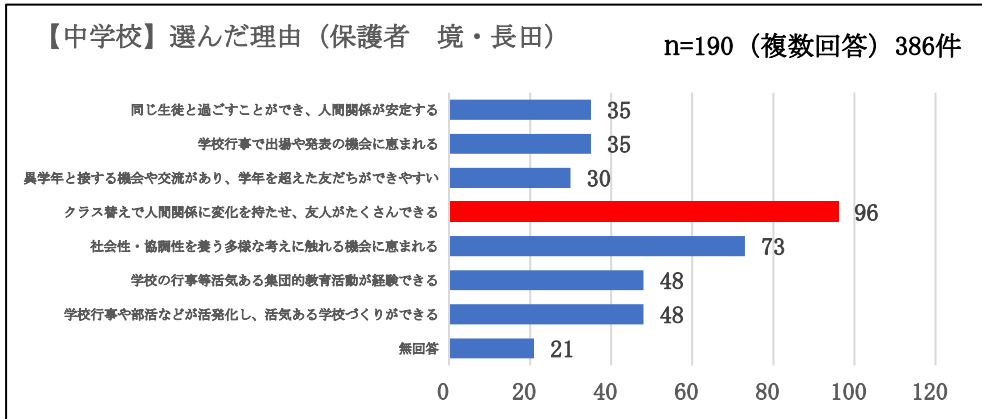
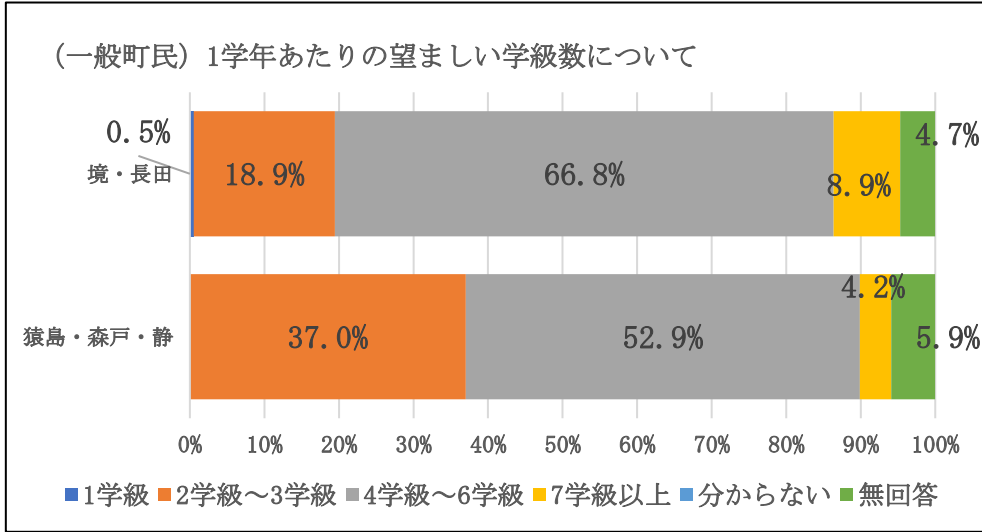
【小学校】1学年あたりの望ましい学級数（一般町民）



【中学校】1学年あたりの望ましい学級数（保護者）

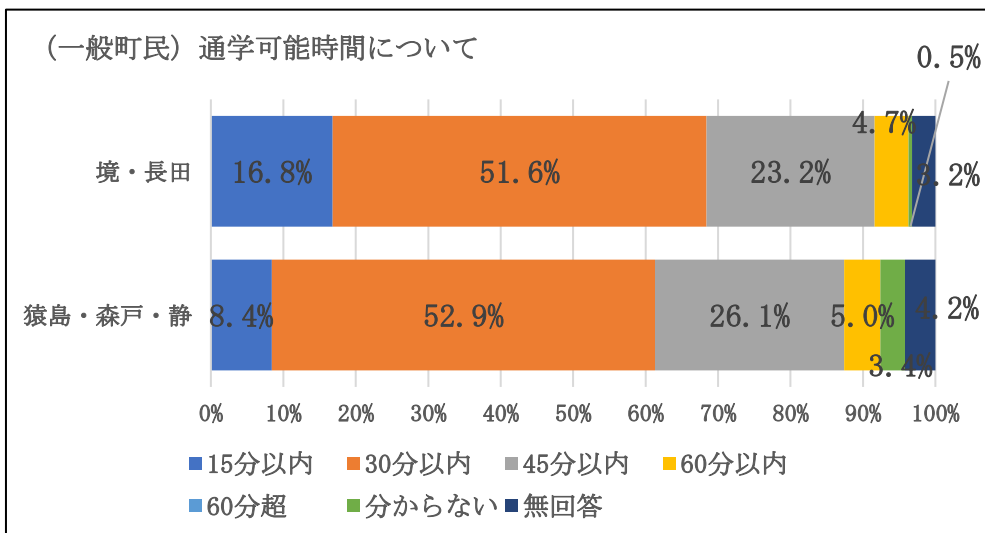
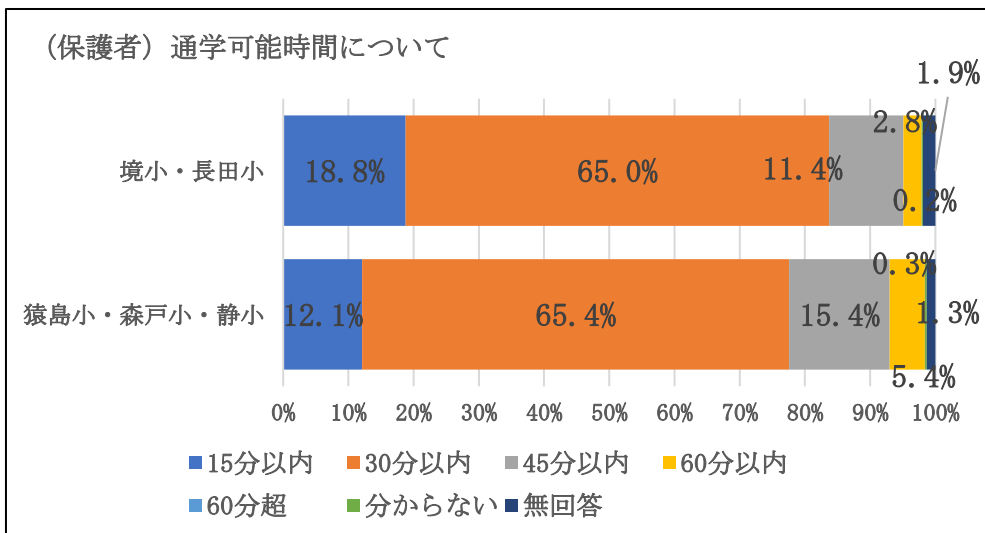


【中学校】1学年あたりの望ましい学級数（一般町民）



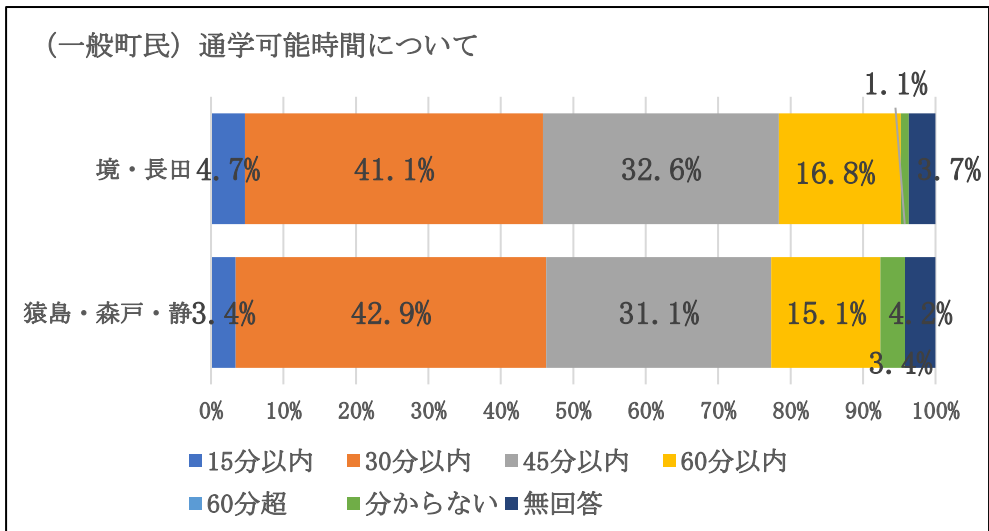
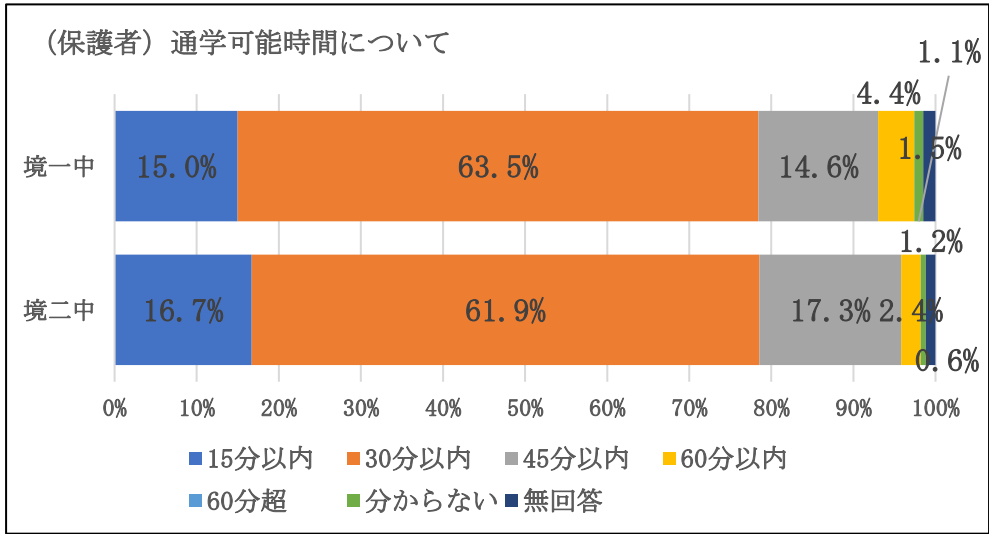
11 あなたが考える小・中学校の通学時間は、どの程度の時間までが小学校、中学校それぞれについて、当てはまる番号に○をつけてください。(1つ)

【小学校】通学可能時間





【中学校】通学可能時間

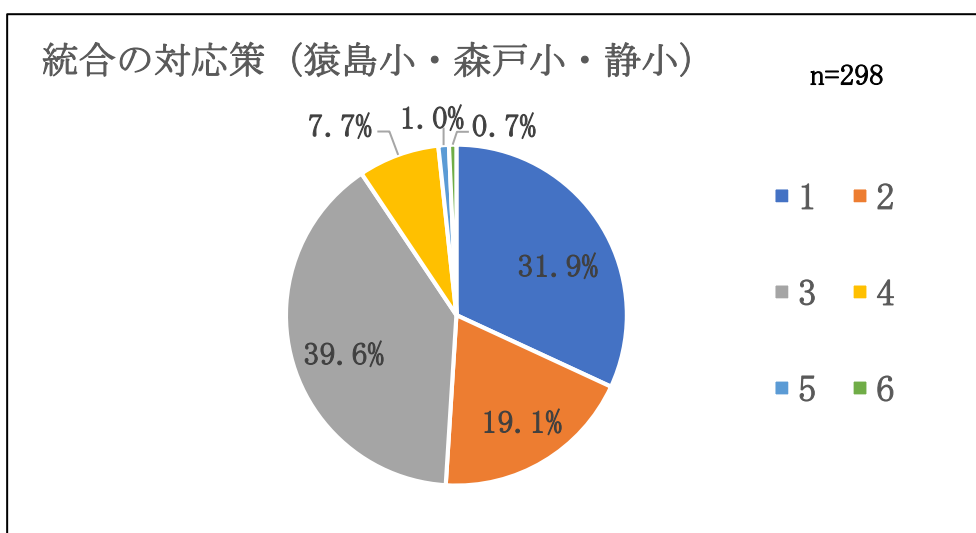
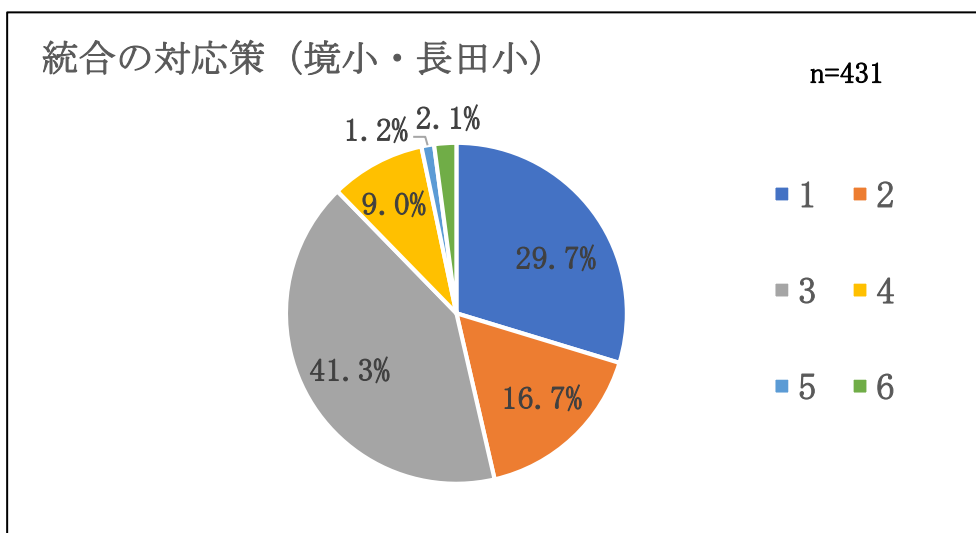


12 小・中学校の小規模化への対応として、子どもたちの学習環境を整えるため学校の統合を進めている自治体があります。境町において、小・中学校の小規模化が進んだ場合、どの方法が適当だと思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。(1つ)

【保護者】 統合の対応策

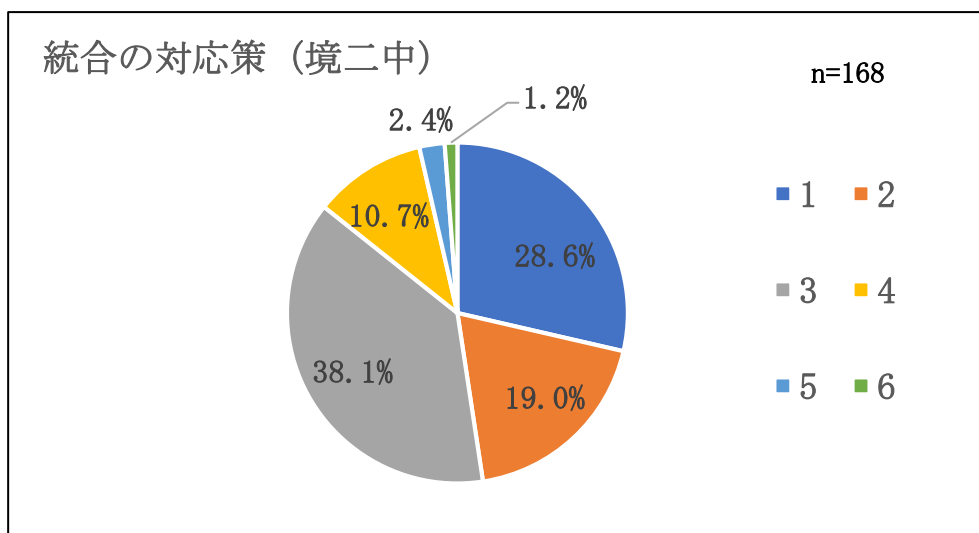
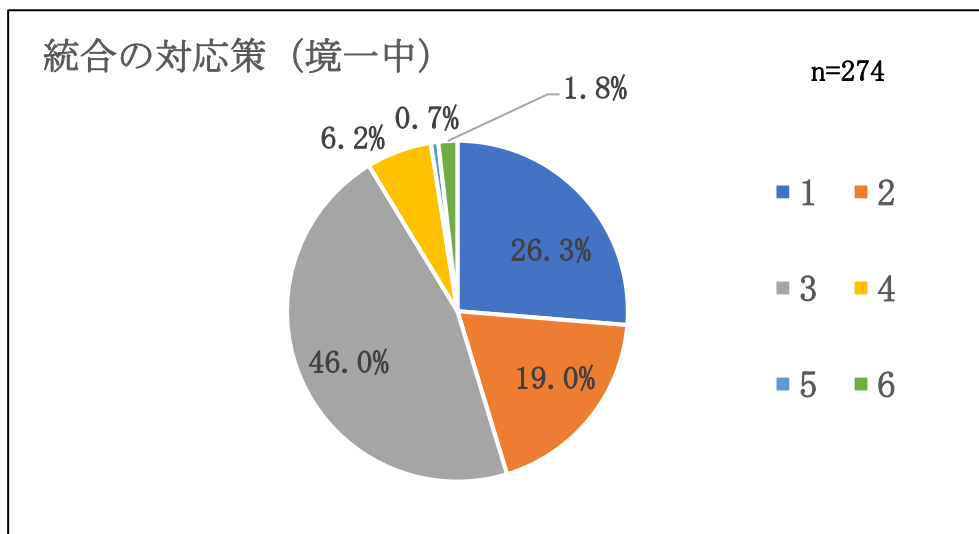
《回答項目》

- 1 児童生徒数や学級数について学校間で差が生じても、現在の学校数を維持する。
- 2 学校を統合し、適正な児童生徒数を確保する。
- 3 通学区域を見直して、適正な児童生徒数を確保する。見直しても学校間の児童生徒数を調整できない場合は、学校の統合もやむを得ない。
- 4 通学区域を見直して、適正な児童生徒数を確保する。見直しても学校間の児童生徒数を調整できない場合であっても、学校の統合は行わない。
- 5 その他
- 6 無回答



《回答項目》

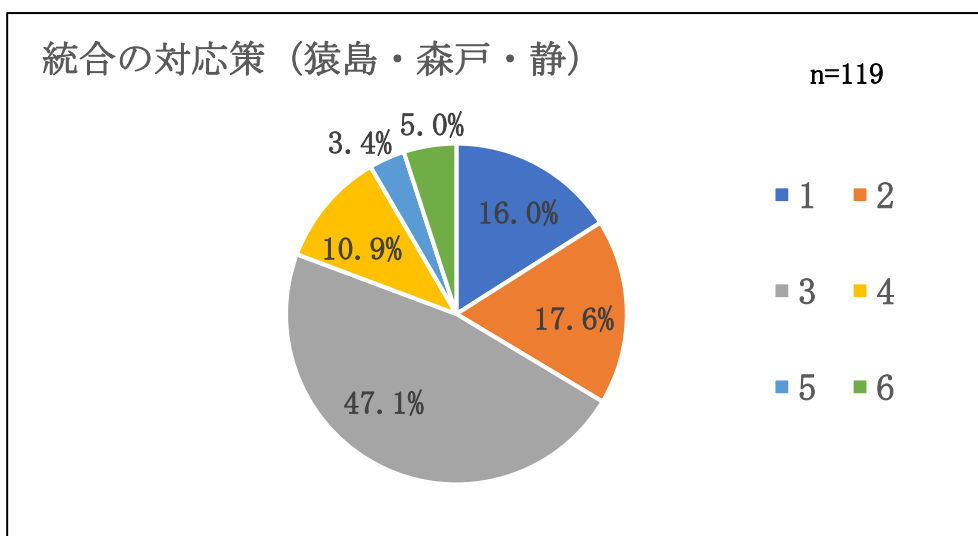
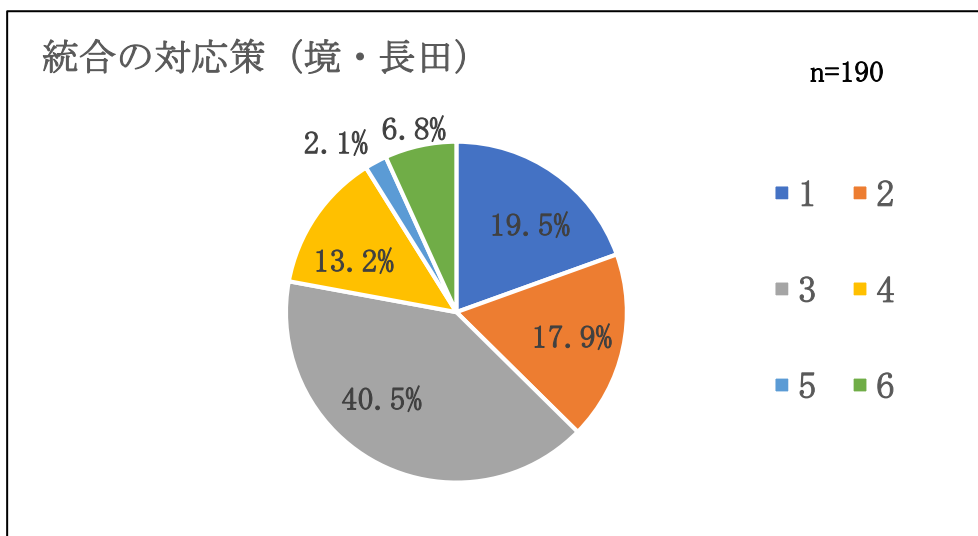
- 1 児童生徒数や学級数について学校間で差が生じても、現在の学校数を維持する。
- 2 学校を統合し、適正な児童生徒数を確保する。
- 3 通学区域を見直して、適正な児童生徒数を確保する。見直しても学校間の児童生徒数を調整できない場合は、学校の統合もやむを得ない。
- 4 通学区域を見直して、適正な児童生徒数を確保する。見直しても学校間の児童生徒数を調整できない場合であっても、学校の統合は行わない。
- 5 その他
- 6 無回答



## 【一般町民】統合の対応策

### 《回答項目》

- 1 児童生徒数や学級数について学校間で差が生じても、現在の学校数を維持する。
- 2 学校を統合し、適正な児童生徒数を確保する。
- 3 通学区域を見直して、適正な児童生徒数を確保する。見直しても学校間の児童生徒数を調整できない場合は、学校の統合もやむを得ない。
- 4 通学区域を見直して、適正な児童生徒数を確保する。見直しても学校間の児童生徒数を調整できない場合であっても、学校の統合は行わない。
- 5 その他
- 6 無回答



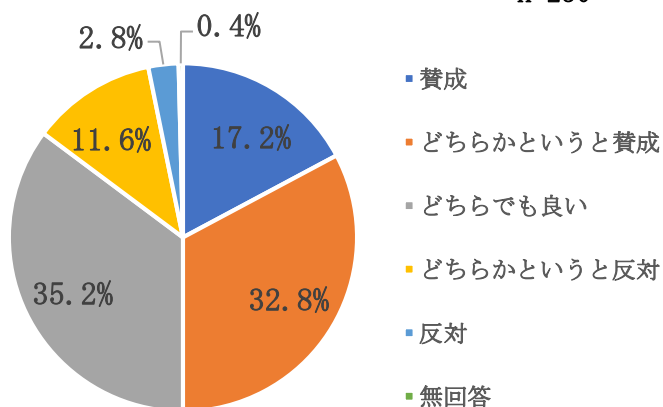
13 問○で「(2)」または「(3)」を選択した方に伺います。

学校を統合した場合、小学校と中学校で行われている教育の課程を調整し、一貫性を持たせた体系的な学校制度である「小中一貫校」になる可能性について、どのように考えますか。当てはまる番号に○をつけてください。(1つ)

【保護者】小中一貫の可能性

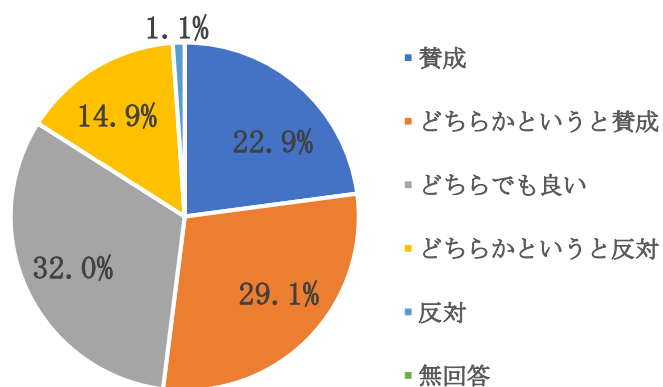
小中一貫校の可能性 (境小・長田小)

n=250



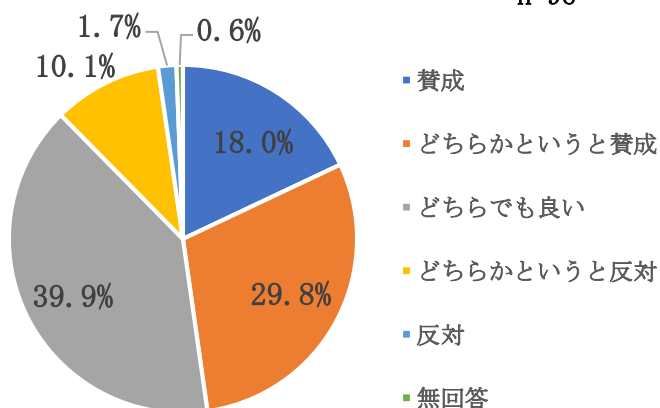
小中一貫校の可能性 (猿島小・森戸小・静小)

n=175



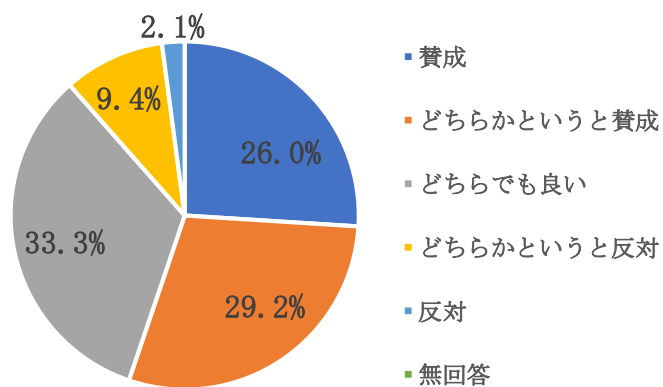
小中一貫校の可能性 (境一中)

n=96



小中一貫校の可能性 (境二中)

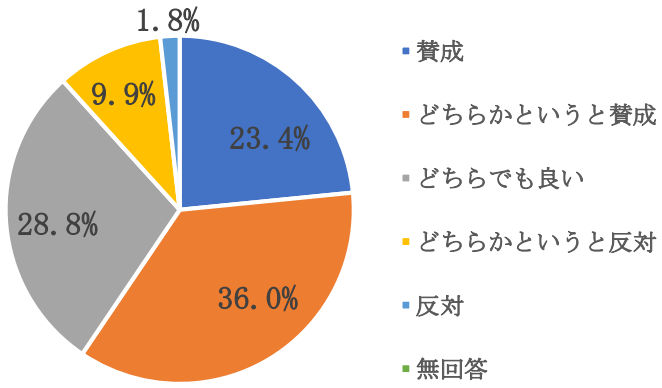
n=96



【一般町民】小中一貫の可能性

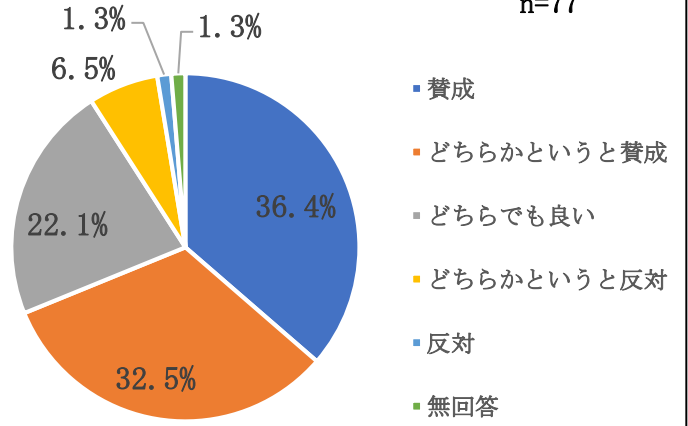
小中一貫校の可能性（境・長田）

n=111



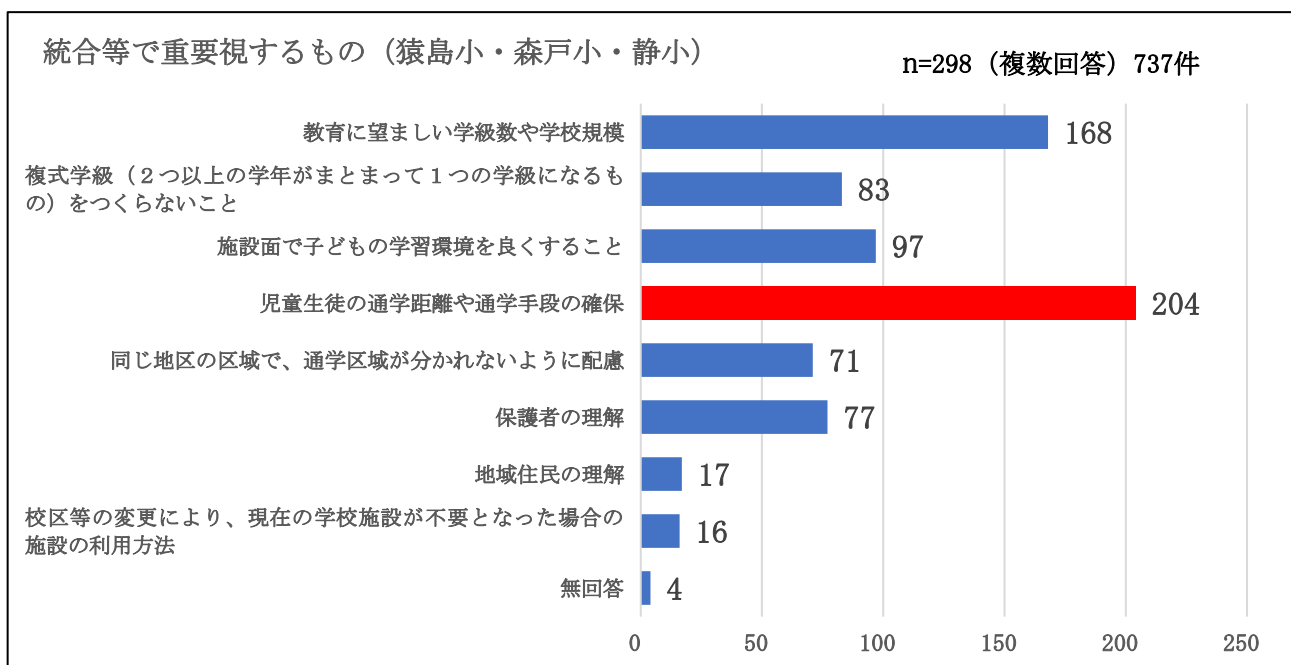
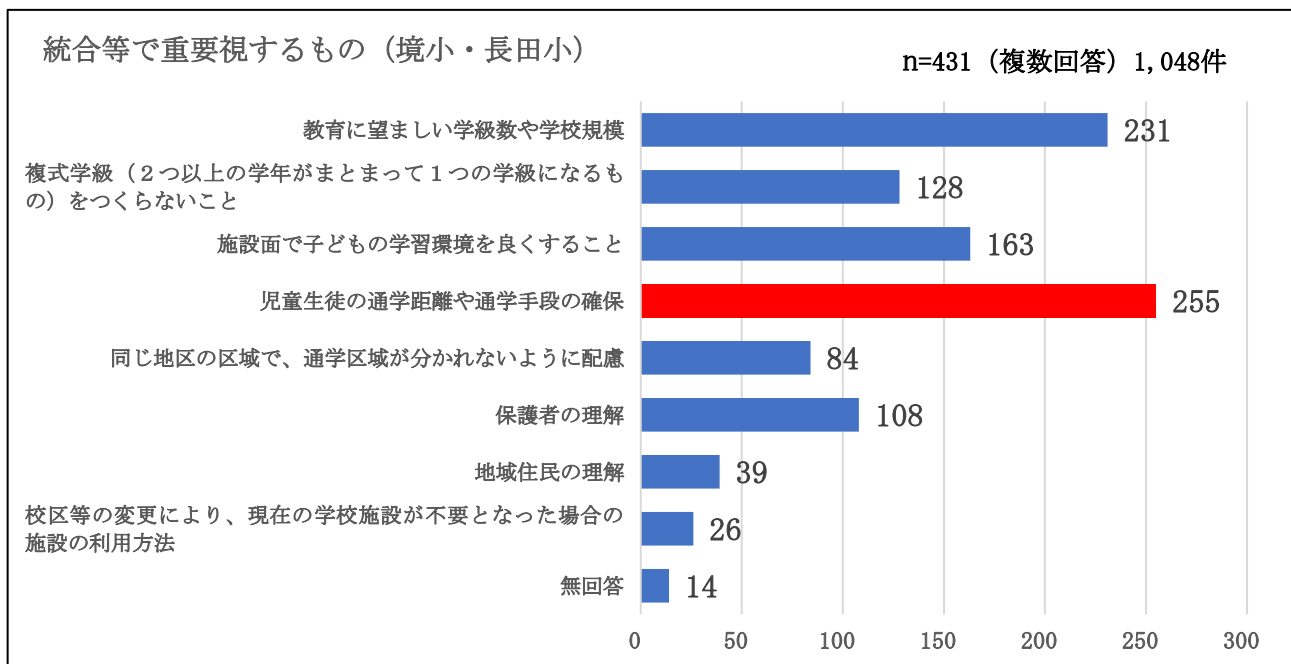
小中一貫校の可能性（猿島・森戸・静）

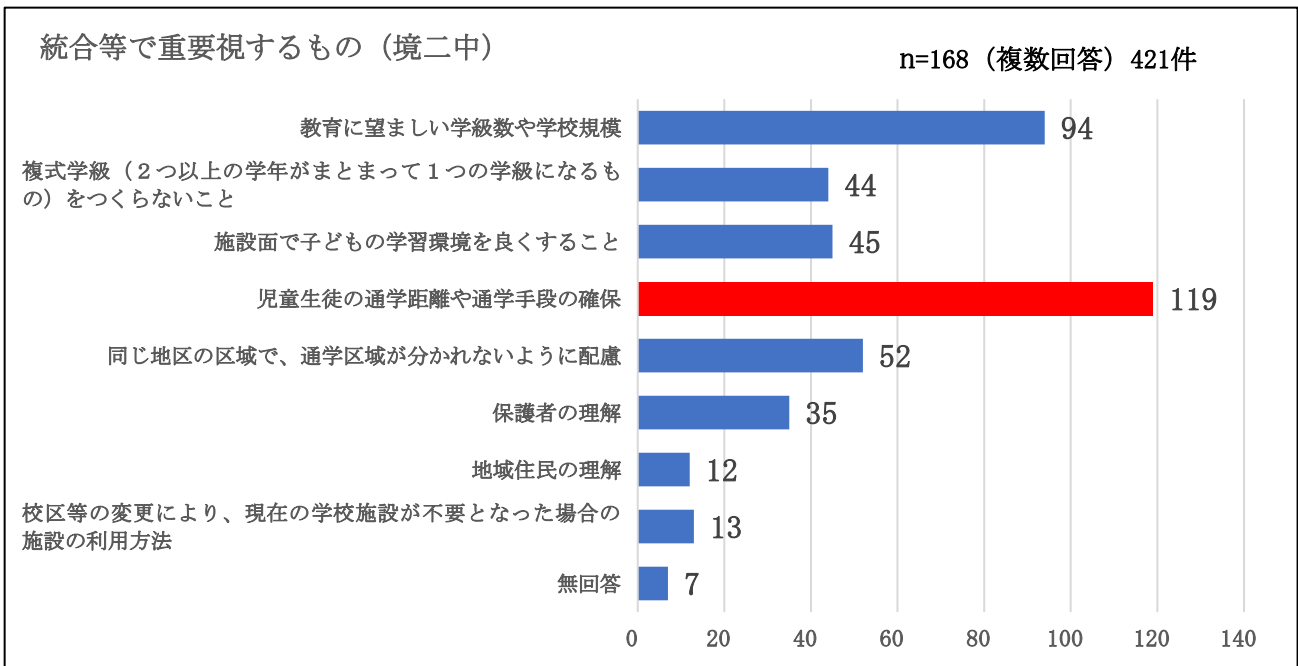
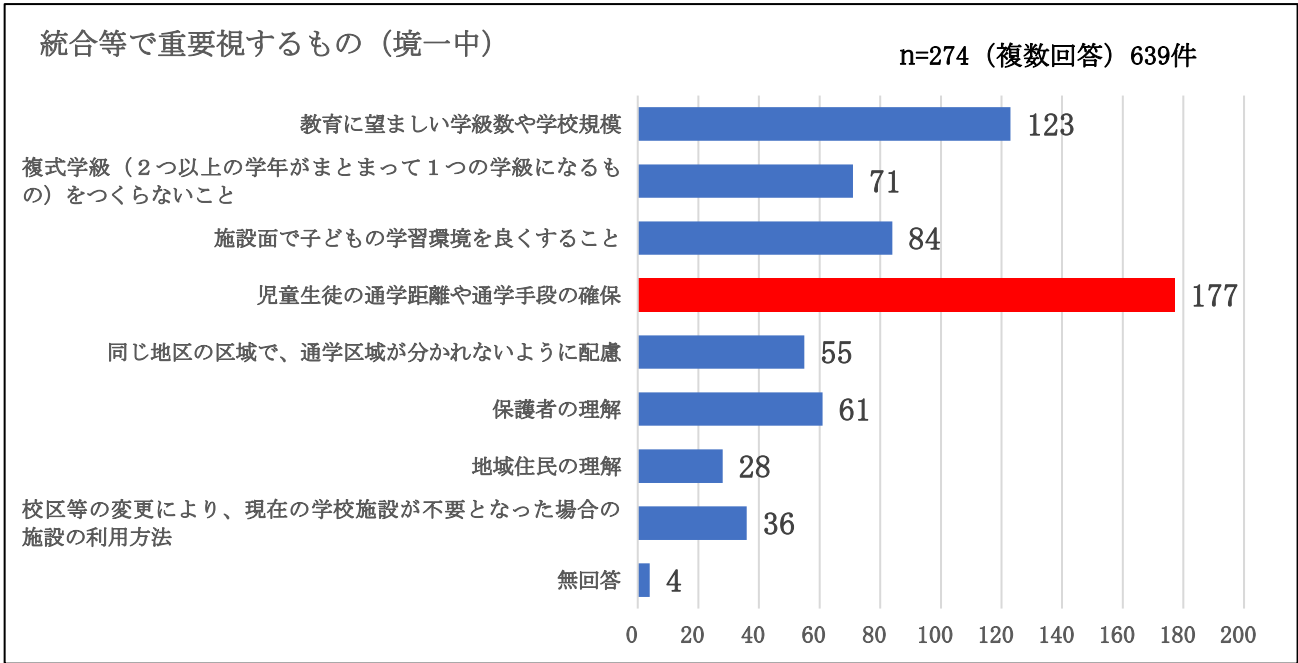
n=77



14 今後、通学区域の見直しや学校の統合を検討する場合、どのようなことが重要だと思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。（3つ以内）

【保護者】統合の際に重要視するもの



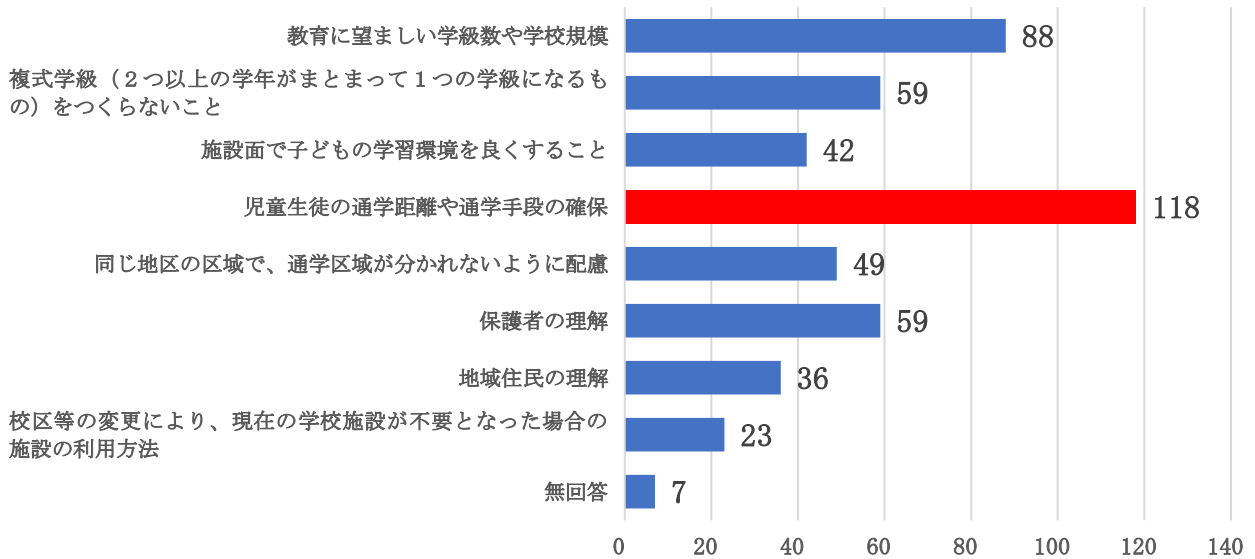




【一般町民】統合の際に重要視するもの

統合等で重要視するもの（境・長田）

n=190（複数回答）481件



統合等で重要視するもの（猿島・森戸・静）

n=119（複数回答）289件

